

令和7年度

委託仕様書

委託名 新河岸川幹線Ⅰ期管ほか特別重点管渠調査等業務委託

委託箇所 新河岸川幹線Ⅰ期管伏越し(志木市上宗岡地内)ほか

委託大要

委託期間 契約日～令和8年2月27日
委託内容 新河岸川幹線Ⅰ期管、Ⅱ期管、新河岸川北幹線の管渠調査、マンホール(人孔)調査及び伏越し部等の清掃作業等一式
委託概要 清掃箇所
新河岸川幹線Ⅱ期管(シⅡ8-9、シⅡ14-15)
管延長23.77、211.76m 管径1,000、4,000mm
調査及び清掃箇所
新河岸川幹線Ⅰ期管(シⅠ9-10)
管延長25.00m 管径1,900mm
マンホール(人孔)目視調査 4箇所
調査箇所
新河岸川幹線(センターシⅠ、シⅠ入-1、シⅠ13-14、シⅠ14-15、シⅠ15-16、シⅠ18-富士見ポンプ場、シⅠ49入-49)
新河岸川幹線Ⅱ期管(シⅡ10-11)
新河岸川北幹線(キⅡ1-2、キⅡ5-6、キⅡ6-7、キⅡ7-8、キⅡ8-9、キⅡ9-10、キⅡ14-15、キⅡ27-28、キⅡ33-川島北ポンプ場)
管延長3,758.56m 管径900、1,000、1,100、1,500、2,300、2,700、4,000mm
マンホール(人孔)目視調査 27箇所

本委託費内訳書

[illegible]

[illegible]

計

間接業務費 A-2 代価表

[illegible]

[illegible]

計

吸引車清掃工(伏越管渠部) B-2代価表

[illegible]

汚泥運搬工 B-3代価表

[illegible]

水替工 B-4代価表

種 別	単位	数量	単価	金額	摘 要
潜水ポンプ運転工(昼間作業) Φ150mm×120m ³ /h×15m×11kW	日				
潜水ポンプ据付・撤去費 (昼間作業)	回				
角落し操作工 (昼間作業)	式	1			C-9代価表
潜水ポンプ運転工(夜間作業) Φ150mm×120m ³ /h×15m×11kW	日				
潜水ポンプ据付・撤去費 (夜間作業)	回				
角落し操作工 (夜間作業)	式	1			C-10代価表
計					

[illegible]

計

報告書作成費 B-6代価表

[illegible]

[illegible]

計

吸泥車清掃工(特殊強力吸引車使用 伏越マンホール部1㎡当り) C-1代価表

[illegible]

[illegible]

1m³当り

[illegible]

1m当り

[illegible]

1m当り

[illegible]

1m当り

揚泥車運搬工(シ-9,10(朝霞水路)1m³当り、夜間作業) C-6代価表

[illegible]

揚泥車運搬工(シ II-14,15(I 期管)1m³当り、夜間作業) C-7代価表[illegible]

揚泥車運搬工(シⅡ-8,9(朝霞水路)1m³当り、夜間作業) C-8代価表

[illegible]

[illegible]

单位

单価

摘 要

人

人

計

[illegible]

計

安全費 C-11代価表

[illegible]

[illegible]

計

目視調査工(本管潜行目視調査、内径1500mm以上、昼間、1日当り) C-13代価表

[illegible]

目視調査工(本管潜行目視調査、内径800以上～1,500mm未満、夜間、1日当り) C-14代価表

[illegible]

目視調査工(本管潜行目視調査、内径1500mm以上、夜間、1日当り) C-15代価表

[illegible]

[illegible][illegible]

マンホール目視調査工 夜間、1箇所当り C-17代価表

[illegible]

報告書作成工（目視調査工 1m当り） C-18代価表

種 別	単位	数量	単価	金額	摘 要
管理技師	人				
管路調査技師	人				
管路調査助手	人				
写真代	式	1			
諸雑費	式	1			
計					
1m当り					

報告書作成工（マンホール目視調査） C-19代価表

種 別	単位	数量	単価	金額	摘 要
管理技師	人				
管路調査技師	人				
管路調査助手	人				
写真代	式	1			
諸雑費	式	1			
計					
1m当り					

特 記 仕 様 書

委 託 名	新河岸川幹線Ⅰ期管ほか特別重点管渠調査等業務委託
委託箇所	新河岸川幹線Ⅰ期管伏越し(志木市上宗岡地内)ほか
委託期間	契約日 ～ 令和8年2月27日

公益財団法人 埼玉県下水道公社

1 適用範囲

この特記仕様書は、本委託に適用し、公益財団法人埼玉県下水道公社業務委託標準仕様書を補足する必要な事項を定める。

2 概要

本委託は、新河岸川幹線Ⅰ期管、Ⅱ期管、新河岸川北幹線の管渠調査及び新河岸川幹線Ⅰ期管、Ⅱ期管に設置されている伏越し部の管渠内調査並びにマンホール(人孔)調査、清掃、堆積した土砂等の除去搬出及び富士見中継ポンプ場への搬入を行う。

なお、対象の調査区間は、別紙6のとおりとする。

3 業務範囲

本委託は、埼玉県下水道局で定めている「管路施設の維持管理要領(令和6年3月22日改定)」に従い、次の作業を実施する。

(1) 清掃箇所

ア 新河岸川幹線Ⅰ期管

朝霞水路伏越し(シン-9～シン-10)(昼間作業)

管延長 25.00m 管径 1,900mm×1,600mm(2連)

イ 新河岸川幹線Ⅱ期管

朝霞水路伏越し(シンⅡ-8～シンⅡ-9)(昼間作業)

管延長 23.77m 管径 1,000mm(2条×3段)

Ⅰ期管伏越し(シンⅡ-14～シンⅡ-15)(夜間作業)

管延長 211.76m 管径 4,000mm(背割管)

(2) 搬出量

新河岸川幹線Ⅰ期管(シン-9～シン-10) 約 14.3m³

新河岸川幹線Ⅱ期管(シンⅡ-8～シンⅡ-9) 約 9.7m³

(シンⅡ-14～シンⅡ-15) 約 48.0m³

土砂等の搬出・運搬量は、約 72.0m³とする。

(3) 運搬作業

伏越しから搬出した土砂等は、揚泥車で運搬し、新河岸川水循環センターにて計量した後、富士見中継ポンプ場に搬入する。

また、過積載にならないように十分注意をする。

(4) 搬入作業(臭気対策含む)

土砂等の搬入作業は、富士見中継ポンプ場の流入ゲート前とし、搬入口周辺に土砂等を飛散させないように注意して作業を行う。

搬入時間帯は周辺地域へチラシ等でお知らせする。

(土、日、祝日の作業は原則禁止とする。)

なお、受託者は臭気が飛散しないように単管パイプやブルーシート、受入シュート等を使用し、流入ゲート搬入口回りの養生を行い最初の搬入時期を事前に連絡する。

また、作業終了後には、搬入口周辺を清掃する。

(5) マンホール(人孔)調査及び管渠調査

本調査は、埼玉県下水道局で定めている「管路施設の維持管理要領」に従い、次の作業を実施する。判定基準は別紙4のとおりとし、報告は別紙5により行う。

ア マンホール(人孔)調査

イ 管渠調査

- (ア) 本調査は、潜行目視調査とする。目視調査の写真撮影は20m毎とし、それぞれ直視1枚、側視2枚を撮影する。ただし、異常箇所については随時撮影する。
- (イ) 目視調査を実施する際は、管内の状況が明確に把握できるよう、対象全区間において全方向カメラ等により動画を撮影し記録をとる。
- (ウ) 本調査にあたっては、各スパン毎にその開始部および終了部の管径測定を行う。ただし、A・Bランクの異常箇所については随時測定する。測定結果は随時撮影し、写真帳に記載する。
- (エ) 異常箇所については、その異常項目の判定の根拠となる寸法の測定や状態の確認結果等を随時撮影し、写真帳に記載する。
- (オ) 別紙4の判定基準について判定方法等の齟齬がないように受託者と委託者で調査前に別途打合せのうえ協議する。
- (カ) 別紙6に掲げる対象調査区間については、調査結果及び報告書等を令和7年10月末日までに提出する。

(6) 報告書作成

管渠清掃に係る報告書は、委託者より提供する電子ファイル(別紙2、別紙3)に入力する。また、マンホール(人孔)調査及び管渠調査に係る報告書は、電子ファイル(別紙5)のとおり作成する。報告書の提出は、紙による報告に併せて電子データでも行う。

その他報告書類についても電子データを作成し、上記電子ファイルと併せてCD-Rに記録し提出する。

- (7) 報告書・写真・動画等の成果品一式は、原則としてコンクリート診断士、技術士(建設部門、上下水道部門)、下水道管路管理総合技士、下水道管路管理主任技士のいずれかの資格を保有する者がチェックする。但し、これらの資格を保有する者が社内に在籍していない場合は、一級又は二級土木施工管理技士又は下水道管路管理技士を保有する者(可能であれば現場代理人以外の者)がチェックする。
なお、チェックした結果は資格者証の写しと共に報告する。

4 提出書類

受託者は、約款及び標準仕様書に基づく書類のほか、次のものを提出する。

- (1) 道路使用許可証の写し
- (2) 有害ガス濃度測定記録
- (3) 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者届(技能講習修了証写し添付)
- (4) 堆積物深さ測定記録

- (5) 管渠清掃及び管渠・マンホール(人孔)調査の結果は、製本版を3部とし、電子データはCD-Rに記録し4部提出する。
- (6) 異常箇所(箇所)の報告写真として、判定基準Bランク以上の箇所を抜粋した別冊写真帳を作成し、2部提出する。
- (7) その他、監督員から指示のあったもの。

※ 清掃時における写真撮影について

ア 撮影方法

上流及び下流の人孔内から作業前及び作業後の状況を比較できるよう同一方向で撮影する。(堆積状況がわかる写真(上下流より撮影)とする。)

なお、土砂清掃の作業前は寸法を示す器具により土砂深が判読できるよう撮影する。ただし、人孔内からの撮影が困難な場合には、他の適切な方法で撮影を行う。

人力又は機械の別による作業状況を、背景を入れて撮影する。(例:強力吸引車なのか超強力吸引車なのか判別できるよう撮影する)

イ 撮影頻度

伏越し清掃:全箇所撮影する。(上流及び下流共)

土砂清掃:人孔毎に全箇所撮影する。(上流及び下流共)

5 第三者等に及ぼした損害

受託者は、本委託の履行に伴い第三者等に損害を与えないための注意義務を怠ってはならない。また、受託者の責に帰すべき理由により生じた損害は、受託者がその損害を賠償する。

6 清潔の保持

受託者は、清掃・搬出・運搬時及びポンプ場への搬入時に、土砂及び臭気が周辺に飛散するのを防止するとともに、作業終了後には高圧洗浄車等で清掃する。

7 安全管理及び注意事項

作業上の注意事項については、次のとおりとする。

- (1) 管渠内及びマンホール(人孔)内の清掃、調査にあたっては、酸欠・有害ガス及び流入水量等に十分注意を払い、事故防止のため万全の準備をしておかなければならない。
- (2) 作業員が管渠内で作業をする前及び作業中は、必ず管渠内に空気を送風する。
- (3) 酸素欠乏症等防止規則等関係法令を遵守する。
- (4) 人孔内に立ち入る場合は、安全ブロックや墜落制止用器具を必ず着用し、転落に十分注意して作業をする。
- (5) 人孔開口中等の作業中は、第三者に危害が及ばないように、必ず囲い等の安全対策をする。
- (6) 不等沈下している箇所もあるので、流されないよう十分注意し、流され防止対策を行った後、調査等実施する。
- (7) 道路上で作業するときは、道路使用許可を受け許可基準に従い、十分注意し安全に作業を行う。
- (8) 安全装置・安全施設等は、十分に用意しておく。

ア 有毒ガス濃度計(可燃性ガス濃度も測定できるもの)

イ 空気ボンベまたは、エアラインマスク

ウ 安全ブロック・墜落制止用器具・ロープ

エ 標示板・バリケード・すずらん灯・回転灯

オ 送排風機・作業用発電機(10kW以上の内燃力を原動力とする発電機を使用する場合は経済産業省・産業保安監督部長に届出る。)

カ その他、必要なもの

- (9) 現場作業については水量の少ない時期に実施し、工期の短縮に努める。
- (10) 清掃、調査区間周辺の住民に作業内容を明記したチラシの配布及び看板を立て、協力を要請する。
- (11) 作業を行うにあたり臭気の拡散防止にあらゆる努力をし、臭気対策について関係各社協力し対応する。また、臭気測定業者が入る場合については協力する。
- (12) 発電機の使用に当っては、低騒音型又は超低騒音型を使用し周辺住民に配慮する。また、排ガスが管渠内に入らないよう対策を講じる。
- (13) 埼玉県荒川右岸流域内(富士見市から下流とする)の管渠清掃対象市町及びその上流市町(荒川右岸流域管内図参照)に大雨・洪水に係わる注意報又は警報が発令されている場合は作業を行わない。また、作業中に発令された場合にも速やかに作業を中止する。
清掃するⅡ期管伏越しについては、清掃時富士見中継ポンプ場の送水を停止するため、大雨・洪水に係わる注意報又は警報が発令されていない場合でも、雨の影響により富士見中継ポンプ場からの作業中止要請があれば、作業を中止する。
- (14) 清掃作業日の前日17:00までに翌日作業及び土砂搬入の有無を富士見中継ポンプ場に連絡する。また、清掃作業当日朝又は作業途中で雨天により作業を中止する場合も富士見中継ポンプ場に連絡する。
- (15) 新河岸川水循環センターは清掃する伏越し高さに合わせて流入渠水位上制限運転を行うが、センターの流入渠水位を制限できなくなり、清掃作業を中止する必要がある時は、富士見中継ポンプ場から連絡する。また、富士見中継ポンプ場の送水再開のため、清掃作業終了時は、伏越し内に作業員がいないことを確認して連絡する。
- (16) ホース、タイヤで舗装以外の地面を荒した場合は、ホーキ等で整地する。
- (17) 作業車等の停車位置や柵の養生等について周辺住民から要望がある場合は、適切に対応する。
- (18) 作業中は歩行者や自転車の通行を注視し、事故の無いように実施する。
- (19) 酸素欠乏危険作業場所及び類似の危険作業においては、法令で定められた作業主任者講習や特別教育終了者以外の者が業務に就かないこと。また、作業主任者を選任する。

	(20) 現場作業においては、各現場単位で緊急連絡がとれる体制で実施する。 (21) 万一事故等が発生した場合、直ちに関係各公署等に連絡対応できるよう緊急連絡体制を整備しておく。 (22) 作業中に異常があった場合は、直ちに作業を中断し監督員に連絡する。 (23) 有毒ガスの飛散その他事故が発生した場合は、直ちに監督員に連絡するとともに必要な応急処置を行う。 (24) 管渠内部等に異常があった場合は、速やかに監督員に報告する。Aランクの異常箇所については、写真・図面等を用意し、翌朝までに報告する。
8 作業関連 疾病の予 防対策	日本下水道管路管理業協会により策定された、「下水道管路管理に関する安全衛生マニュアル」に基づき対策を実施する。 なお本委託においては、車両の荷台に簡易トイレを設置し、現場作業中はこれを使用するものとする。
9 交通整理員 の配置	受託者は、本委託の実施にあたり、対象箇所が別紙1の指定路線に該当する場合、1級又は2級検定合格証明書の交付を受けた警備員を配置する。 なお、指定路線以外でも警察協議等で指示があった場合は、指示に従う。
10 関係法規 の遵守	本委託の実施にあたっては、次の関係法規を遵守して行う。 (1) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (2) 労働安全衛生法 (3) 道路交通法 (4) その他、関係法規
11 環境配慮 への取組み	環境負荷の低減や汚染・事故の防止、環境管理体制の確立を図ると共に、地域・住民への信頼性の向上を図ることを目的とし、公益財団法人埼玉県下水道公社が行う環境に配慮した活動に積極的に参加する。
12 下水道施 設台帳シス テム登録情 報の整備に ついて	本委託で点検等をした管路施設の保全履歴について、公社が指定する様式に保全名称等の情報を整理し、電子データ(Excel形式)を提出する。また、報告書の考察(劣化状況等)をPDF形式にて提出する。
13 その他	この特記仕様書に定めのない事項については、必要に応じて受託者、委託者が協議して定める。

指定路線一覧表

No.	号線	路線名	No.	号線	路線名
1	-	一般国道4号	37	52号	県道越谷流山線
2	-	一般国道16号	38	54号	県道松戸草加線
3	-	一般国道17号	39	56号	県道さいたまふじみ野所沢線
4	-	一般国道122号	40	62号	県道深谷寄居線
5	-	一般国道125号	41	65号	県道さいたま幸手線
6	-	一般国道140号	42	66号	県道行田東松山線
7	-	一般国道254号	43	67号	県道葛飾吉川松伏線
8	-	一般国道298号	44	68号	県道練馬川口線
9	-	一般国道299号	45	78号	県道春日部菖蒲線
10	-	一般国道354号	46	80号	県道野田岩槻線
11	-	一般国道407号	47	102号	県道平方東京線
12	-	一般国道462号	48	109号	県道新座和光線
13	-	一般国道463号	49	111号	県道蕨桜町線
14	1号	県道さいたま川口線	50	113号	県道川越新座線
15	2号	県道さいたま春日部線	51	114号	県道川越越生線
16	3号	県道さいたま栗橋線	52	115号	県道越谷八潮線
17	5号	県道さいたま菖蒲線	53	116号	県道八潮三郷線
18	6号	県道川越所沢線	54	126号	県道所沢堀兼狭山線
19	10号	県道春日部松伏線	55	146号	県道六万部久喜停車場線
20	11号	県道熊谷小川秩父線	56	153号	県道幸手久喜線
21	12号	県道川越栗橋線	57	164号	県道鴻巣桶川さいたま線
22	15号	県道川越日高線	58	173号	県道ときがわ熊谷線
23	27号	県道東松山鴻巣線	59	179号	県道所沢青梅線
24	29号	県道草加流山線	60	195号	県道富岡入間線
25	30号	県道飯能寄居線	61	213号	県道曲本さいたま線
26	34号	県道さいたま草加線	62	214号	県道新方須賀さいたま線
27	35号	県道川口上尾線	63	239号	県道足立川口線
28	36号	県道保谷志木線	64	257号	県道青山熊谷線
29	38号	県道加須鴻巣線	65	261号	県道笠幡狭山線
30	39号	県道川越坂戸毛呂山線	66	266号	県道ふじみ野朝霞線
31	40号	県道さいたま東村山線	67	311号	県道蓮田鴻巣線
32	46号	県道加須北川辺線	68	323号	県道上尾環状線
33	47号	県道深谷東松山線	69	324号	県道蒲生岩槻線
34	49号	県道足立越谷線	70	326号	県道川藤野田線
35	50号	県道所沢狭山線	71	334号	県道三芳富士見線
36	51号	県道川越上尾線	72	376号	県道上笹塚谷口線

異常箇所報告書

受託者

[illegible]

※全ての清掃箇所について報告するものとし、異常がない場合についても、異常なしと記載してください。

写真

写真

写真

本 管 調 査 判 定 基 準

別紙4-1

項目 \ ランク		A	B	C
1) 管 の 腐 食		鉄筋露出状態	骨材露出状態	表面が荒れた状態
2) 上下方向 のたるみ	管きよ内径 700mm未満	内径以上	内径の1/2以上	内径の1/2未満
	管きよ内径 700mm以上 1650mm未満	内径の1/2以上	内径の1/4以上	内径の1/4未満
	管きよ内径 1650mm以上 3000mm未満	内径の1/4以上	内径の1/8以上	内径の1/8未満
	3000mm以上の管きよについては、管きよ内径1650mm以上3000mm以下に準ずる			
3) 管の破損	鉄筋 コンクリート管等	欠落 軸方向のクラックで 幅5mm以上	軸方向のクラックで 幅2mm以上 幅5mm未満	軸方向のクラックで 幅2mm未満
	陶管	欠落 軸方向のクラックが 管長の1/2以上	軸方向のクラックが 管長の1/2未満	—
4) 管の クラック	鉄筋 コンクリート管等	円周方向のクラックで 幅5mm以上	円周方向のクラックで 幅2mm以上幅5mm未満	円周方向のクラックで 幅2mm未満
	陶管	円周方向のクラックで その長さが円周の2/3以上	円周方向のクラックで その長さが円周の2/3未満	—
5) 管の継手ズレ		脱却	鉄筋コンクリート管等: 70mm以上 陶管: 50mm以上	鉄筋コンクリート管等: 70mm未満 陶管: 50mm未満
6) 浸 入 水		噴き出ている	流れている	にじんでいる
7) 取付管の突出し 注		本管内径の1/2以上	本管内径の1/10以上	本管内径の1/10未満
8) 油 脂 の 付 着 注		内径の1/2以上閉塞	内径の1/2未満閉塞	—
9) 樹 木 根 侵 入 注		内径の1/2以上閉塞	内径の1/2未満閉塞	—
10) モルタル付着 注		内径の3割以上	内径の1割以上	内径の1割未満

注1 段差は、mm単位で測定する。また、その他異常(木片、他の埋設物等で上記にないもの)も調査する。

注2 7) 取付管の突出し、8) 油脂の付着、9) 樹木根侵入、10) モルタル付着については、基本的に清掃等で除去できる項目とし、除去できない場合の調査判定基準とする。

出典 日本下水道協会発行「下水道管路施設の点検・調査マニュアル」

人孔調査判定基準

別紙4-2

部 位		調査項目	判定基準			備考
			Aランク	Bランク	Cランク	
人 孔	調整部 ※天端・調整 コンクリート	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整モルタル及びリングのずれ・クラック	調整モルタル及びリングのずれ	
	内壁等 ※内壁・スラブ ・管口・副管	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ	
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損	
		クラック	全体がクラック (人孔全周・幅5mm以上)	部分的にクラック (人孔半周・幅2～5mm以上)	軽微なクラック (幅2mm未満)	
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ	
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態	
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%以上	内径の10%未満	
		タルミ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満	
	足掛金物	腐食・劣化状況	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生	
	インバート	インバート状況	インバートがない	部分的な欠損	—	
	全体	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生	
流下状況		油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着	

[illegible]

[illegible]

〇〇調査記録表 (管渠)

様式 2

上流人孔番号	人孔深さ(m)	管頂深(m)	路線番号	工法	管渠(mm)	路線延長(m)	下流人孔番号	人孔深さ(m)	管頂深(m)	写真帳目次

距離(m)	異常内容	4分割	判定フック	備考	写真帳目次(P)
					
					
					
					
					
					

距離(m)	異常内容	4分割	判定フック	備考	写真帳目次(P)
					
					
					
					
					
					

距離(m)	異常内容	4分割	判定フック	備考	写真帳目次(P)
					
					
					
					
					
					

距離(m)	異常内容	4分割	判定フック	備考	写真帳目次(P)
					
					
					
					
					
					

記事欄
道路交通概況
昼間
夜間
生活環境概況
住宅地
工場
畑地
山林

人孔占有位置
(1)国道、都道、県道その他
(2)歩道、私道、緑樹帯
(3)宅地内
(4)上記以外
該当番号
番

過去の補修状況

[illegible]

目視調査記録表（人孔）

人孔番号	人孔蓋種別	人孔深(m)	上流管管頂深(m)	下流管管頂深(m)	足掛金物	目地	上流管径(φ)	下流管径(φ)	合流管径(φ)

項目	内容	判定	写真帳	備考	人孔断面図	人孔平面図
		ランク	目次			
調整部						
内壁						
スラブ						
管口・副管						
足掛金物						
インバート						
全体						
流下状況						

人孔占有位置	生活環境状況
車道・歩道・宅地内・その他	住宅地・工場・畑地・その他

考察

写真

写真

写真

管渠調査業務委託対象箇所

別紙6

1 本管(人孔含む) 管径 800mm以上～1,500mm未満 (清掃箇所 昼間)

No.	幹線名	人孔 (起点)	人孔 (終点)	管径 (mm)	区間距離 (m)	人孔数	スパン	備考
1	新河岸川幹線	シンⅡ-8	シンⅡ-9	1,000	23.77	8	1	3条×3段
	計				23.77	8		ゲート修繕完了後、実施

2 本管(人孔含む) 管径 1,500mm以上 (清掃及び調査箇所 昼間)

No.	幹線名	人孔 (起点)	人孔 (終点)	管径 (mm)	区間距離 (m)	人孔数	スパン	備考
1	新河岸川幹線	シン10	シン9	1,900	25.00	4	1	背割管
	計				25.00	4		優先調査区域(～10月末)

3 本管(人孔含む) 管径 800mm以上～1,500mm未満 (調査箇所 夜間)

No.	幹線名	人孔 (起点)	人孔 (終点)	管径 (mm)	区間距離 (m)	人孔数	スパン	備考
1	新河岸川北幹線	中本北	キタ33	900	13.90	2	1	
2	新河岸川北幹線	キタ28	キタ27	900	130.00	2	1	指定路線(国道254号)
3	新河岸川北幹線	キタ15	キタ14	900	48.10	2	1	指定路線(国道254号)
4	新河岸川北幹線	キタ10	キタ9	1,000	88.05	3	1	指定路線(国道254号)
5	新河岸川北幹線	キタ9	キタ8	1,000	71.99	1	1	指定路線(国道254号)
6	新河岸川北幹線	キタ8	キタ7	1,000	70.36	1	1	指定路線(国道254号)
7	新河岸川北幹線	キタ7	キタ6	1,000	458.00	1	1	指定路線(国道254号)
8	新河岸川北幹線	キタ6	キタ5	1,100	277.70	1	1	指定路線(国道254号)
9	新河岸川北幹線	キタ2	キタ1	1,100	285.50	2	1	指定路線(国道254号)
	計				1,443.60	15		

4 本管(人孔含む) 管径 1,500mm以上 (清掃箇所 夜間)

No.	幹線名	人孔 (起点)	人孔 (終点)	管径 (mm)	区間距離 (m)	人孔数	スパン	備考
2	新河岸川幹線	シンⅡ-15	シンⅡ-14	4,000	211.76	6	1	背割管
	計				211.76	6		

5 本管(人孔含む) 管径 800mm以上～1,500mm未満 (調査箇所 夜間)

No.	幹線名	人孔 (起点)	人孔 (終点)	管径 (mm)	区間距離 (m)	人孔数	スパン	備考
1	新河岸川幹線	シン1入	シン1	900	6.48	2	1	
	計				6.48	2		

6 本管(人孔含む) 管径 1,500mm以上 (調査箇所 夜間)

No.	幹線名	人孔 (起点)	人孔 (終点)	管径 (mm)	区間距離 (m)	人孔数	スパン	備考
1	新河岸川幹線	シン49入	シン-49	1,500	16.50	2	1	指定路線(国道254号)
	計				16.50	2		

7 本管(人孔含む) 管径 1,500mm以上 (調査箇所 夜間)

No.	幹線名	人孔 (起点)	人孔 (終点)	管径 (mm)	区間距離 (m)	人孔数	スパン	備考
1	新河岸川幹線	富士見中継ポンプ場	シン18	2,300	196.67	1	1	指定路線(国道254号)(富士見P側人孔なし)
2	新河岸川幹線	シン16	シン15	2,300	296.00	2	1	
3	新河岸川幹線	シン15	シン14	2,300	449.70	1	1	
4	新河岸川幹線	シン14	シン13	2,300	606.58	1	1	
5	新河岸川幹線	シン1	右岸センター	2,700	137.00	1	1	
6	新河岸川幹線	シンⅡ11	シンⅡ10	4,000	556.03	2	1	
	計				2,241.98	8		優先調査区域(～10月末)

図面一覧表

図 番	図 面 名
1	荒川右岸流域下水道管内図
2	新河岸川幹線Ⅰ期管 管渠案内図
3	シン-9 人孔図
4	シン10 人孔図
5	新河岸川幹線Ⅱ期管 管渠案内図(1)
6	新河岸川幹線Ⅱ期管 管渠案内図(2)
7	シンⅡ-14 人孔図(1)
8	シンⅡ-14 人孔図(2)
9	シンⅡ-15 人孔図(1)
10	シンⅡ-15 人孔図(2)
11	新河岸川幹線Ⅱ期管 管渠案内図(3)
12	シンⅡ-8 人孔図(1)
13	シンⅡ-8 人孔図(2)
14	シンⅡ-9 人孔図(1)
15	シンⅡ-9 人孔図(2)
16	新河岸川幹線Ⅱ期管 管渠案内図(4)
17	新河岸川幹線Ⅱ期管 管渠案内図(5)
18	新河岸川幹線Ⅰ期管 管渠案内図(1)
19	新河岸川幹線Ⅰ期管 管渠案内図(2)
20	新河岸川幹線Ⅰ期管 管渠案内図(3)
21	新河岸川幹線Ⅰ期管 管渠案内図(4)
22	新河岸川幹線Ⅰ期管 管渠案内図(5)
23	新河岸川幹線Ⅰ期管 管渠案内図(6)
24	新河岸川幹線Ⅰ期管 管渠案内図(7)
25	新河岸川幹線Ⅰ期管 管渠案内図(8)
26	新河岸川幹線Ⅰ期管 管渠案内図(9)
27	新河岸川幹線Ⅰ期管 管渠案内図(10)
28	新河岸川北幹線 管渠案内図(1)
29	新河岸川北幹線 管渠案内図(2)
30	新河岸川北幹線 管渠案内図(3)
31	新河岸川北幹線 管渠案内図(4)
32	新河岸川北幹線 管渠案内図(5)
33	新河岸川北幹線 管渠案内図(6)
34	新河岸川北幹線 管渠案内図(7)
35	新河岸川北幹線 管渠案内図(8)

図面一覧表

図 番	図 面 名
36	シンⅡ-10 人孔図
37	シン-1 人孔図
38	シン-13(1) 人孔図
39	シン-13(2) 人孔図
40	シン-14 人孔図
41	シン-15 人孔図
42	シン-16 人孔図
43	キタ-10-2 人孔図
44	キタ-33 人孔図

荒川右岸流域管渠案内図

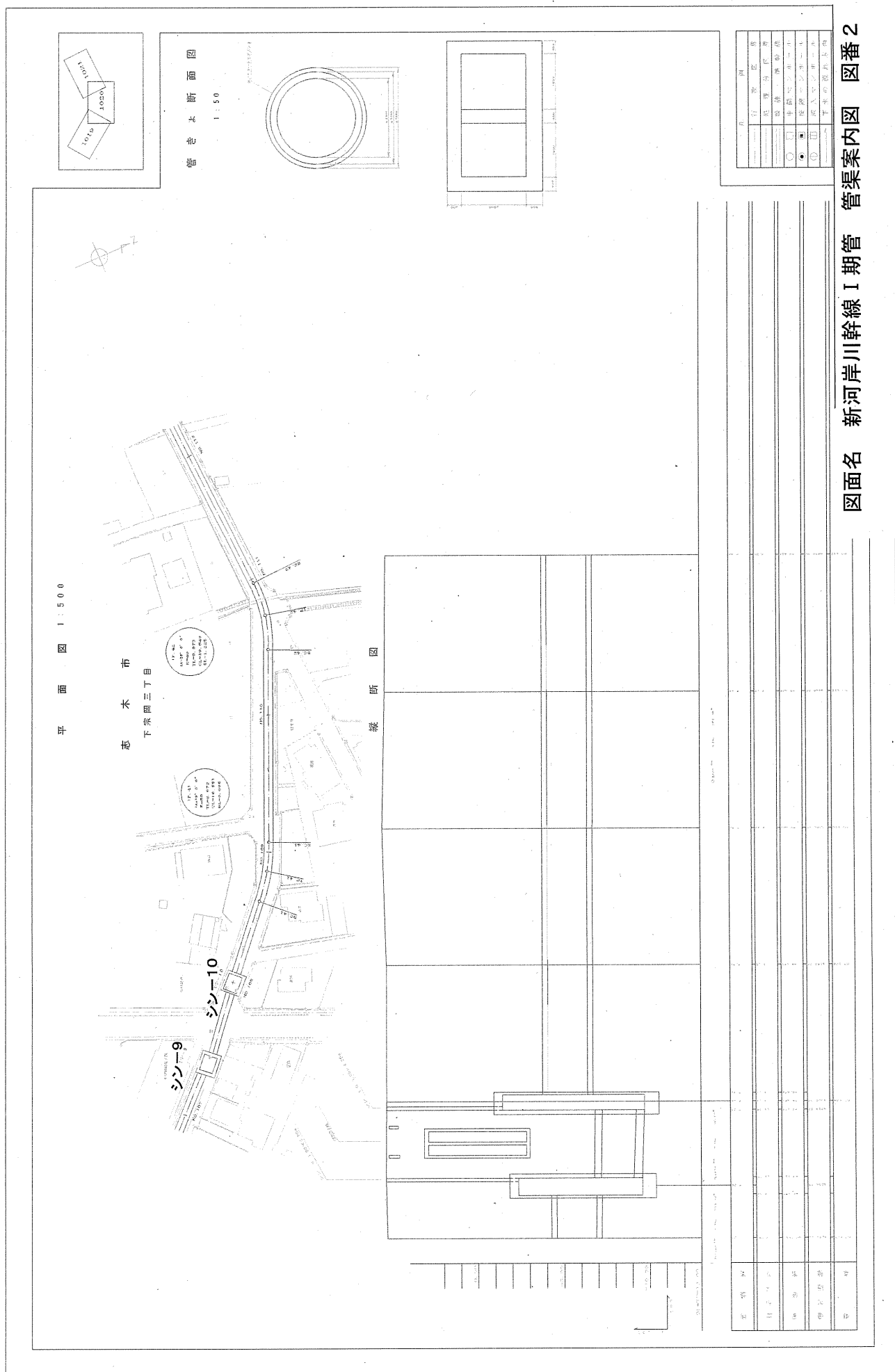


図面名 荒川右岸流域下水道管内図 図番1

圖面番号1020 (新河岸川幹線)

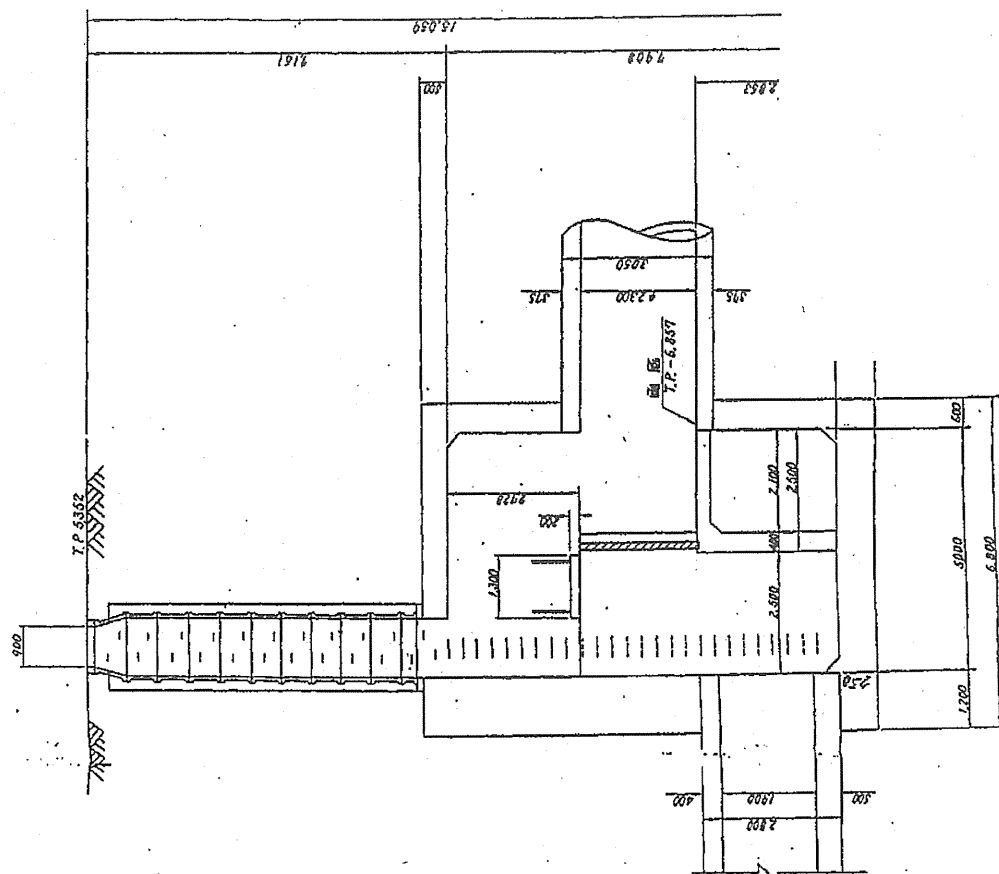
圖面番号1020

皇玉倚

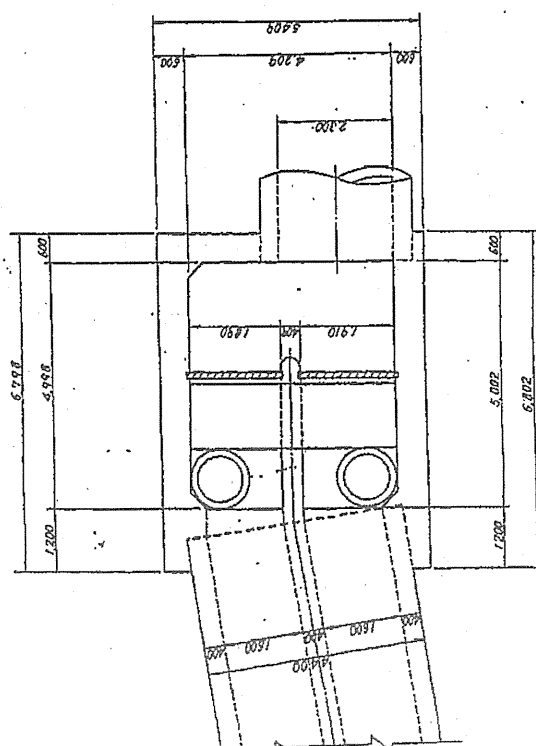


平戎十六年三月調整

断面 9人孔

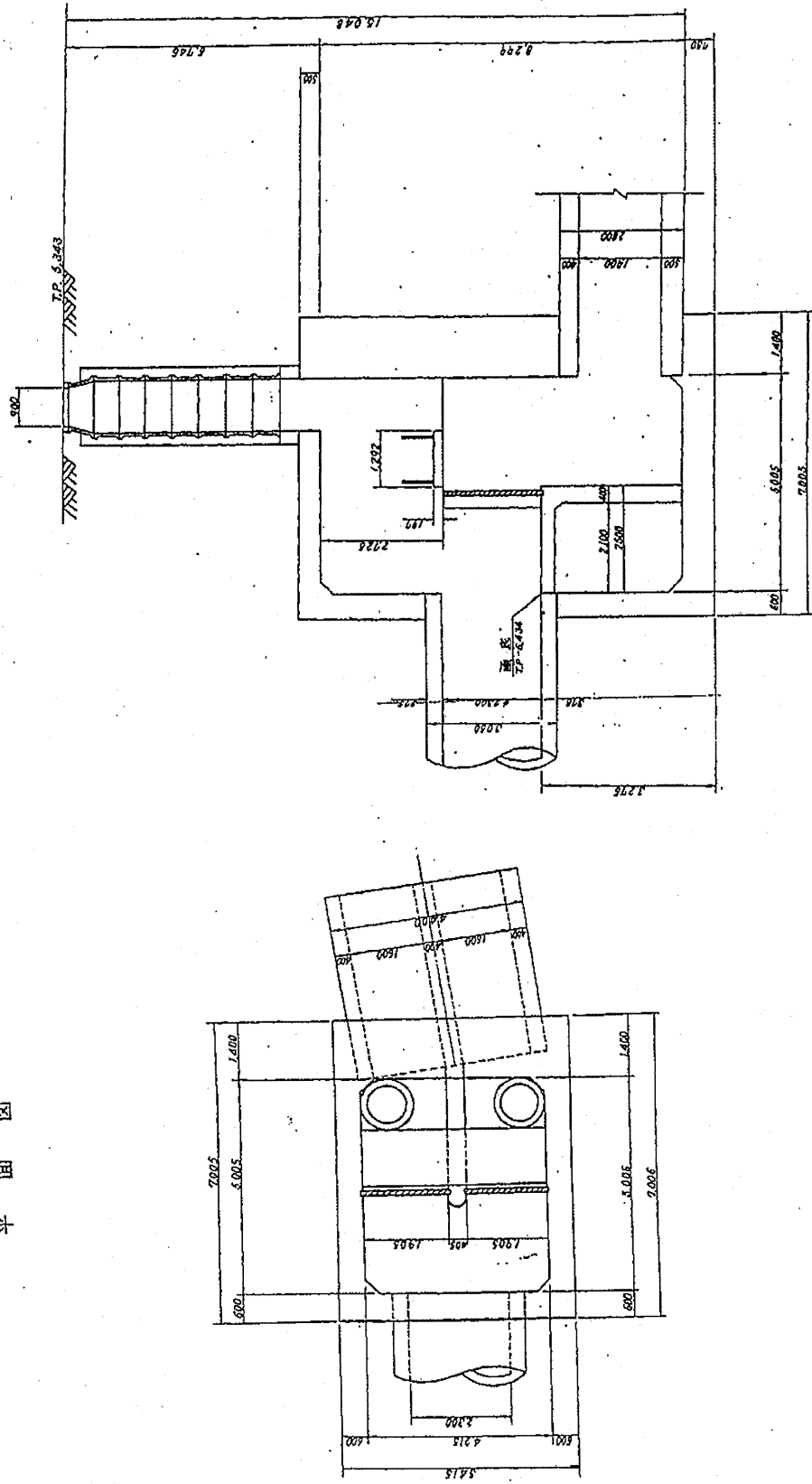


水面図



シン10人孔断面図

平面図



図面名 シン-10人孔図 図番4

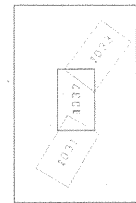
荒川右岸流域下水道台帳図

図面番号 1-I032 (新河岸川幹線)

埼玉県

埼玉県 上野国2丁目

平面図 1:500

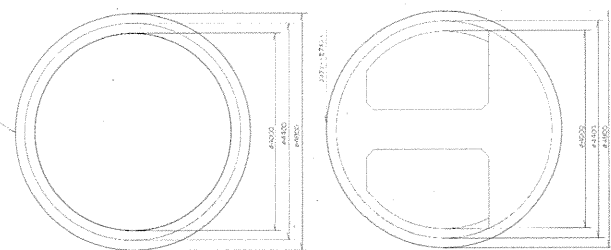


シンII-14

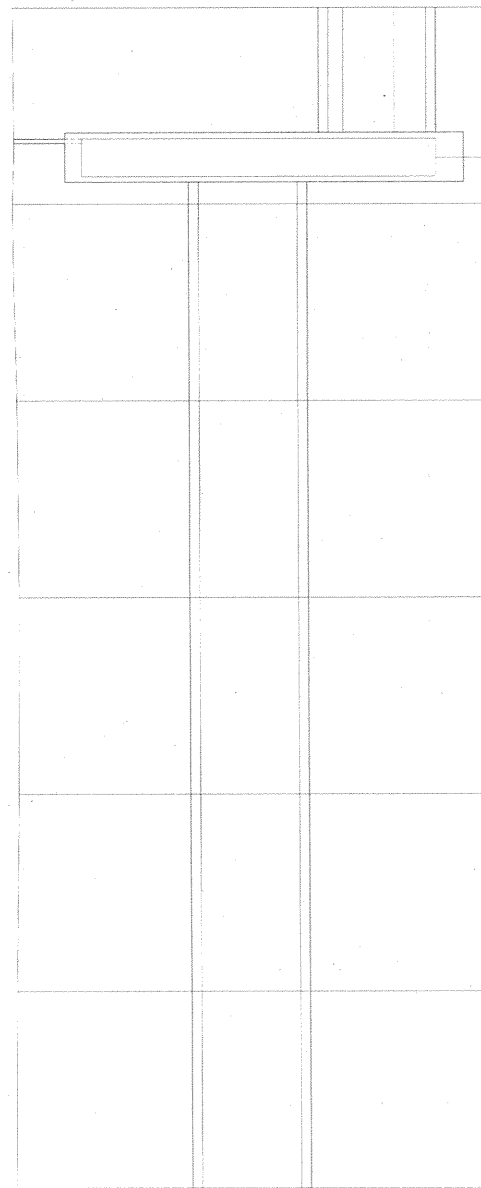
管渠断面図

縮尺 1:50

管渠断面図



縦断面図



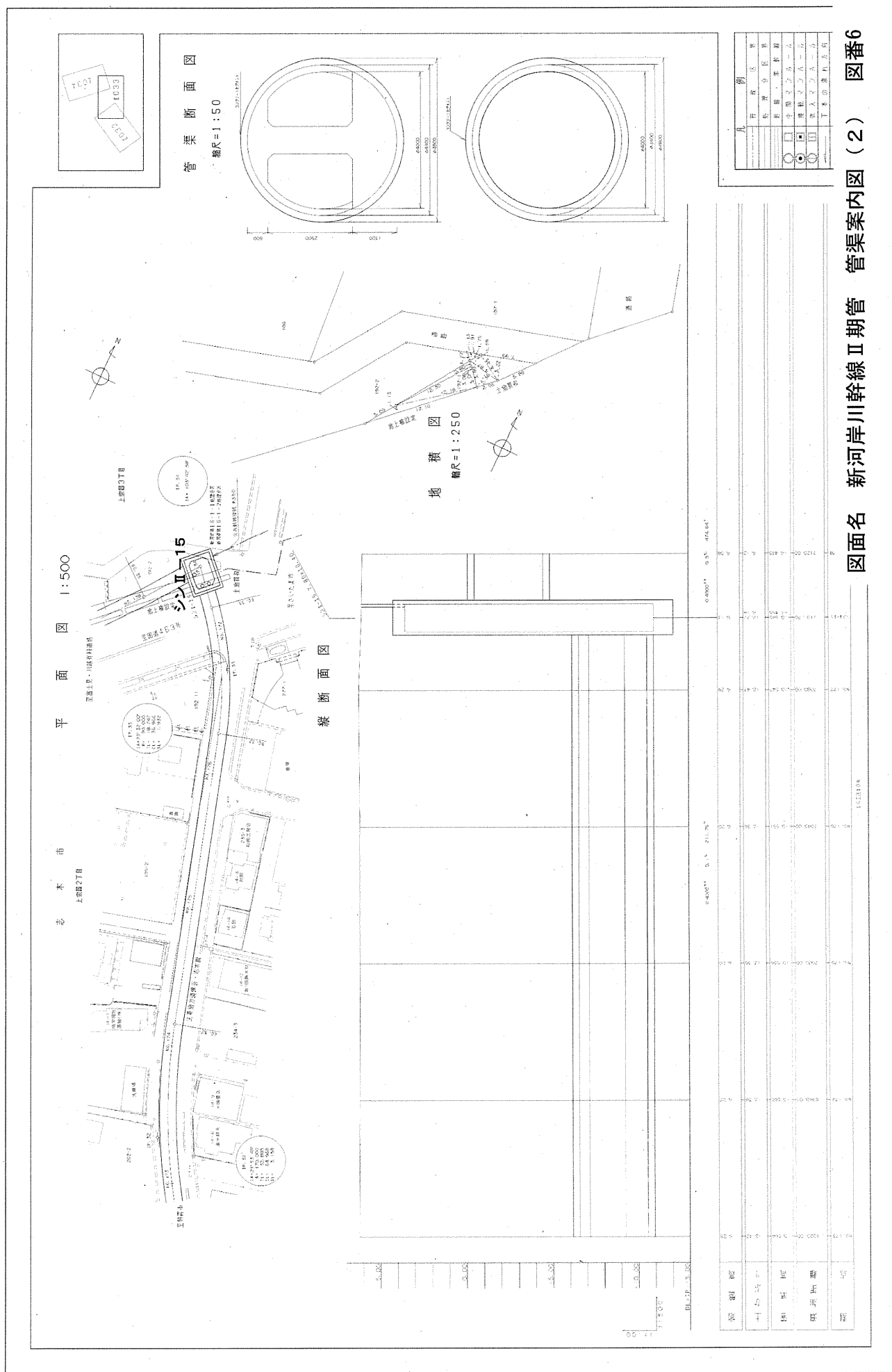
0.0000m 0.00 2.00m

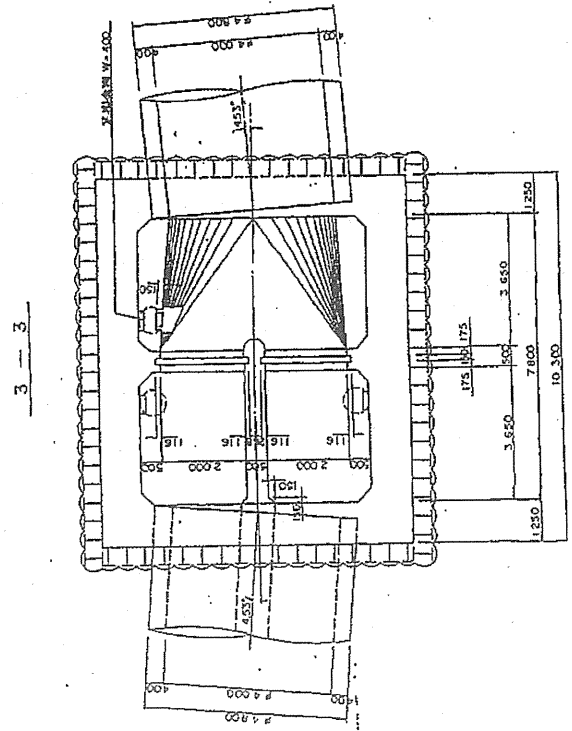
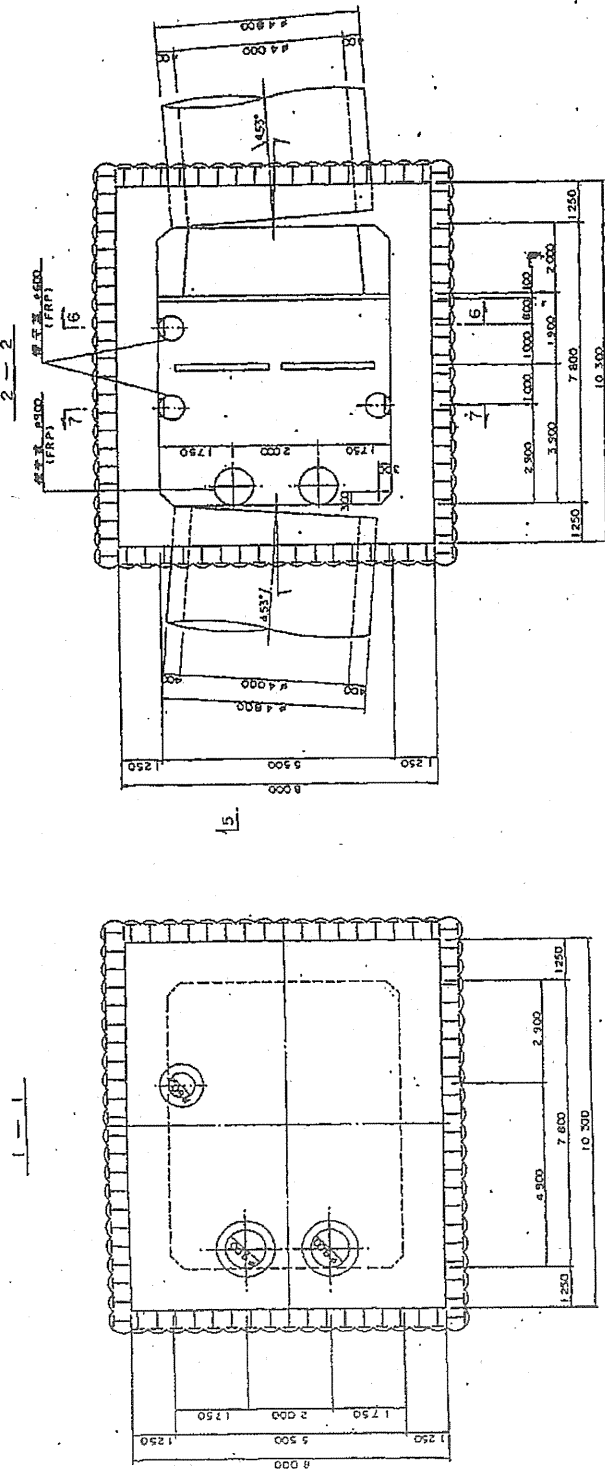
0.0000m 0.00 2.00m

例	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図
管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図
管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図
管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図
管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図
管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図	管渠断面図

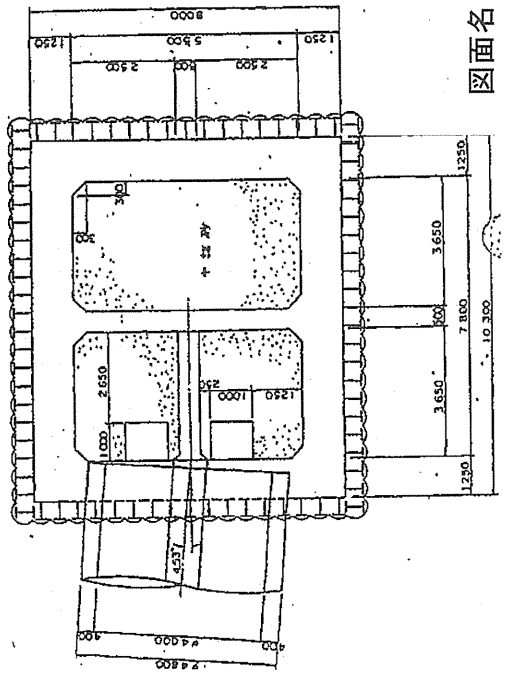
図面番号 1 - II033 (新河岸川幹線)

眞玉埶

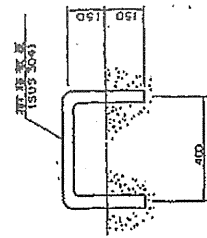




4 - 4



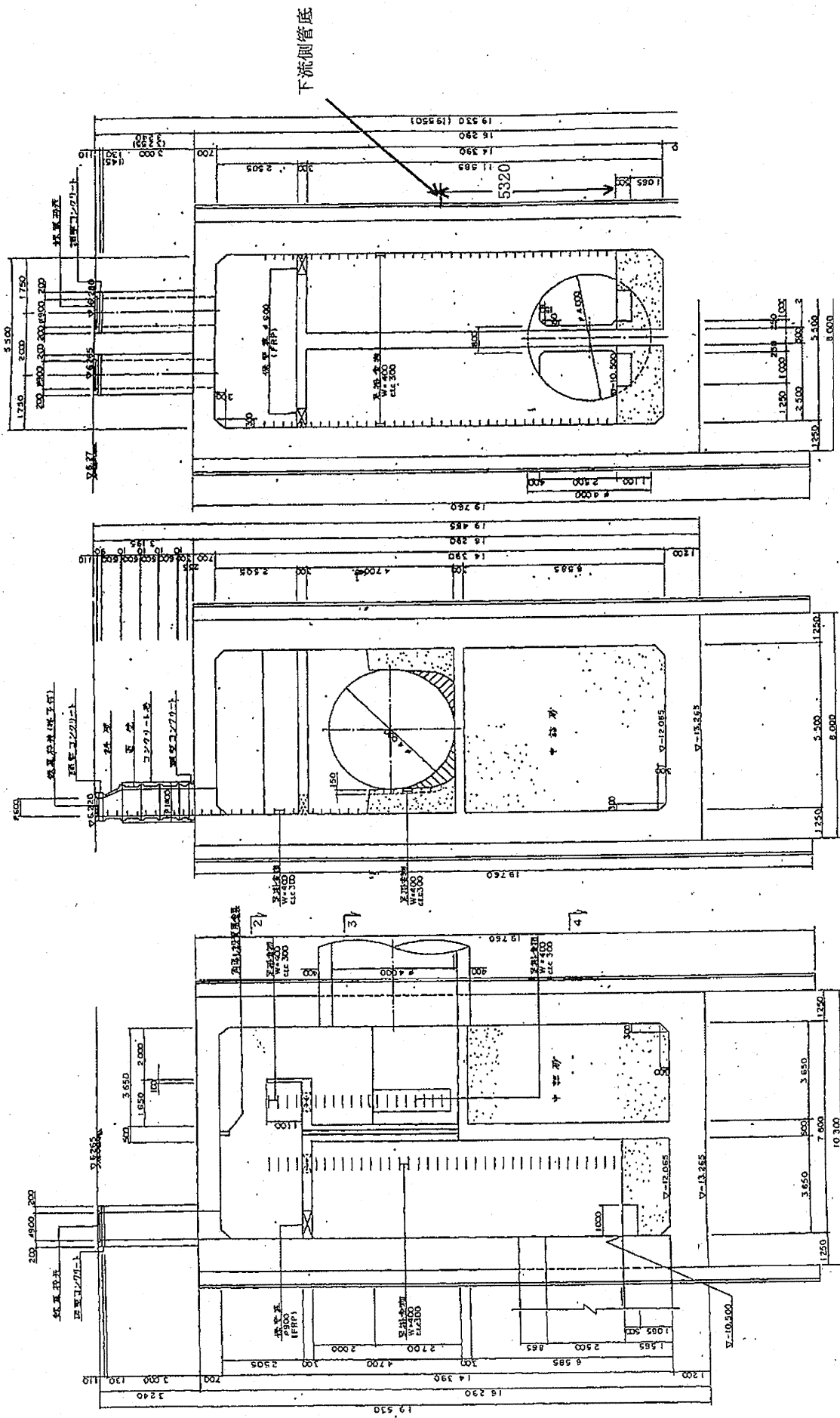
足場金物取付図 S=1/10

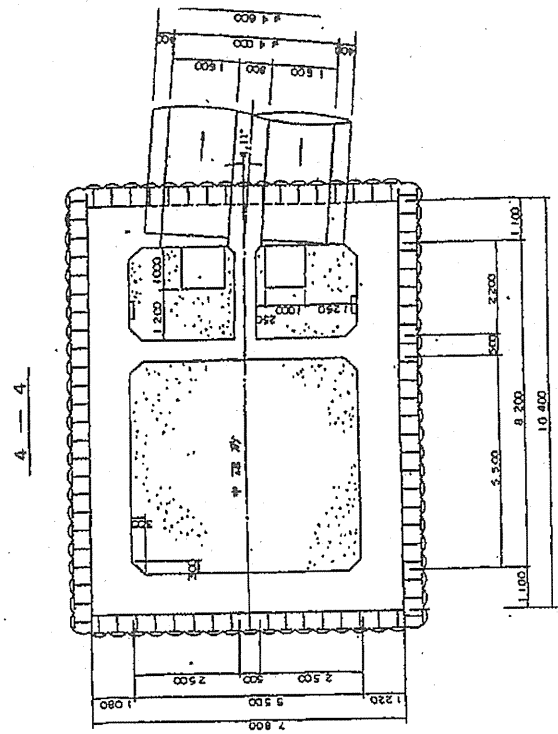
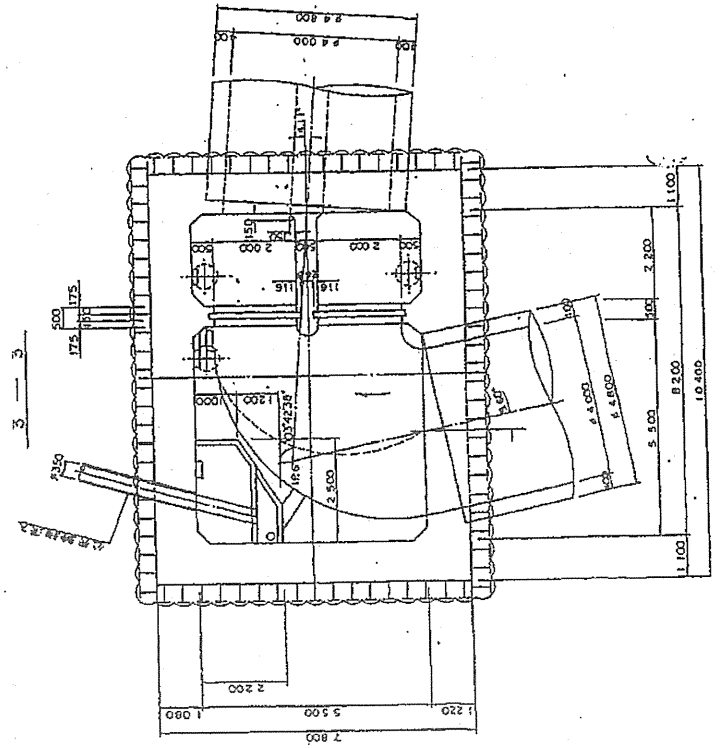
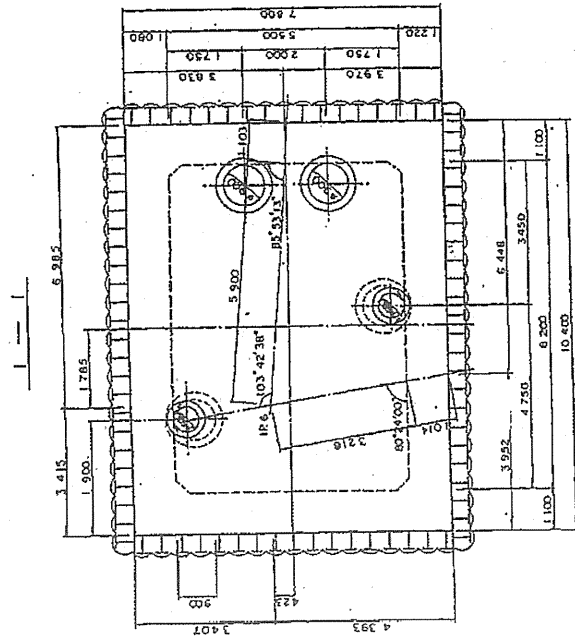
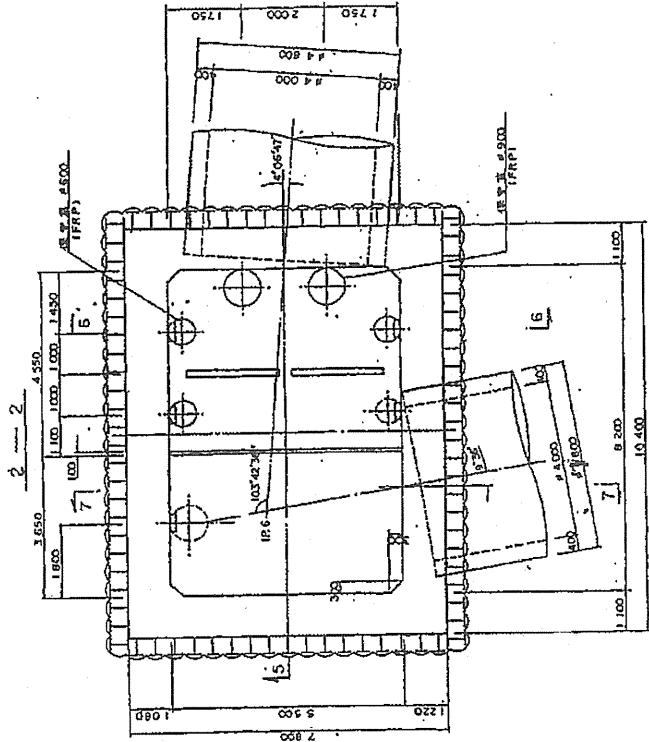


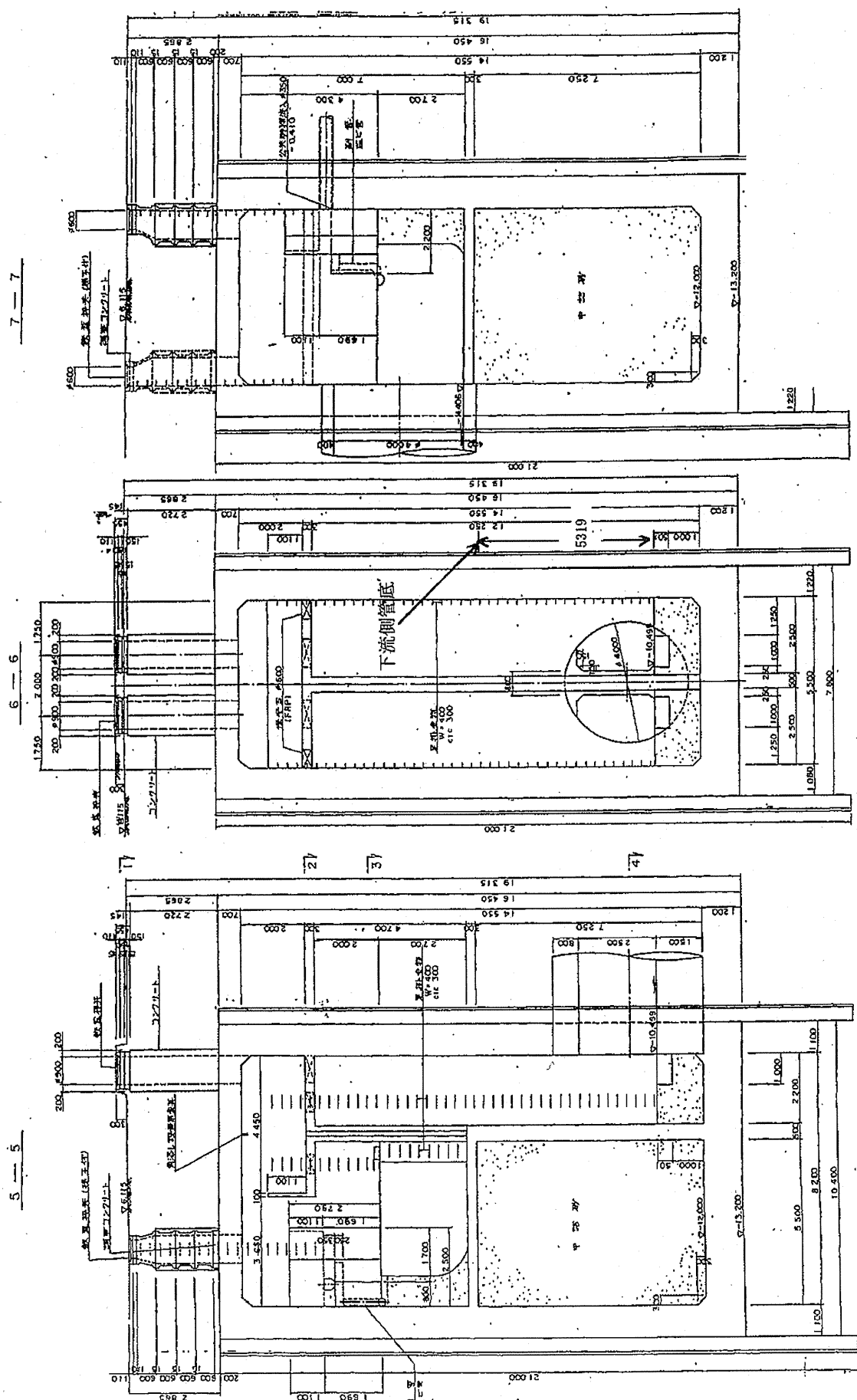
5-5

6-6

7-7



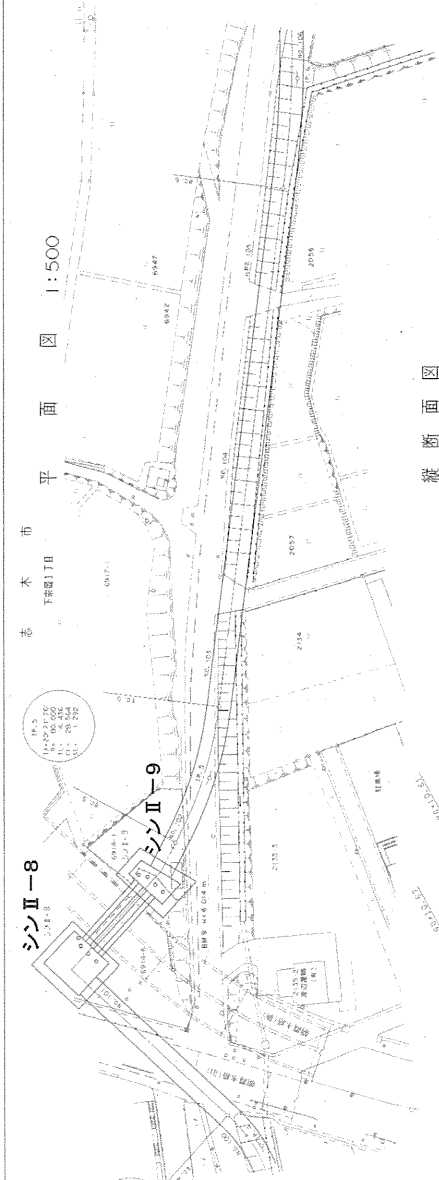




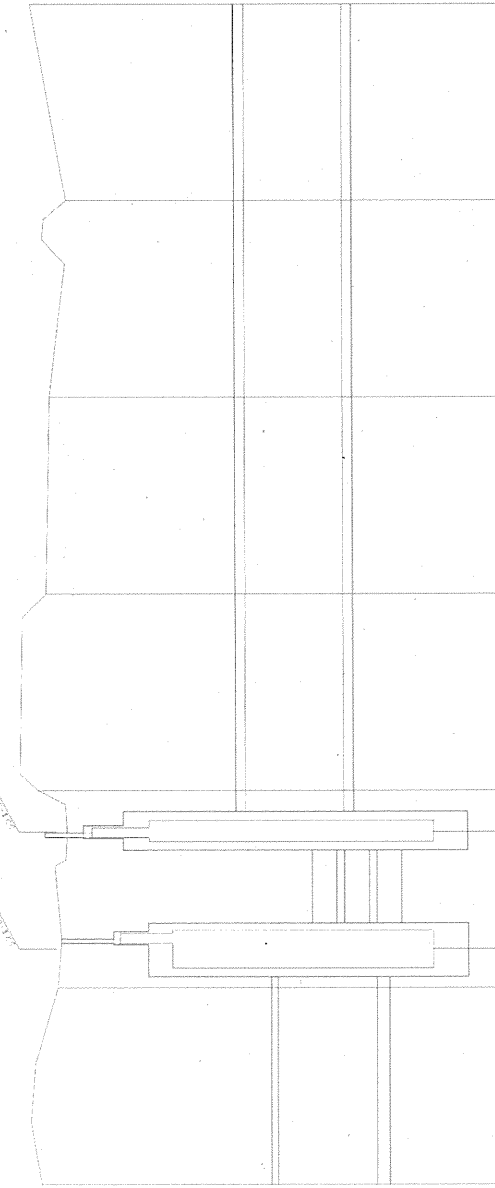
荒川右岸流域下水道台帳図

図面番号 1-1020 (新河岸川幹線)

埼玉県

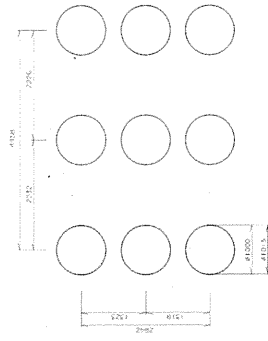
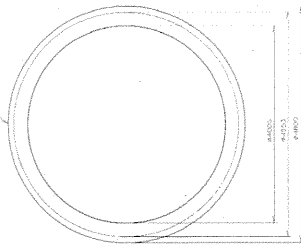


縦断面図



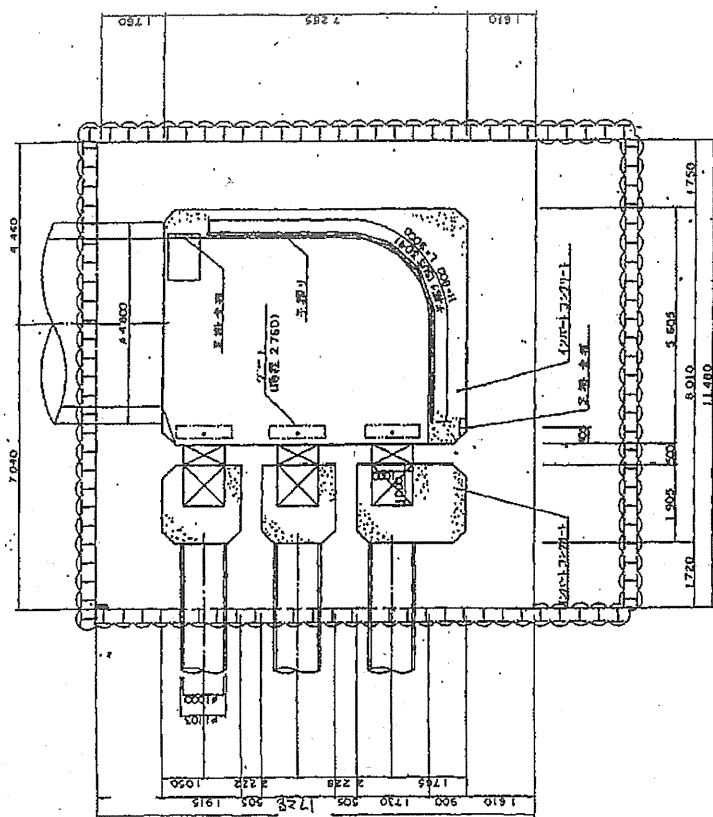
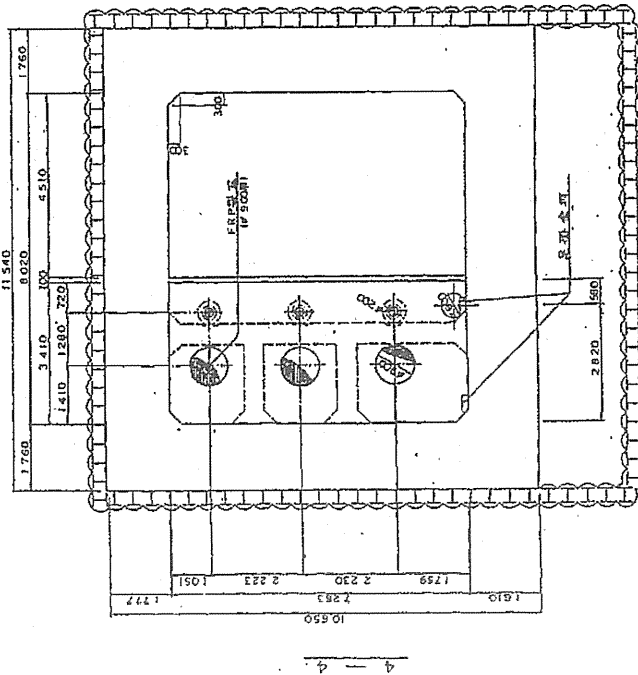
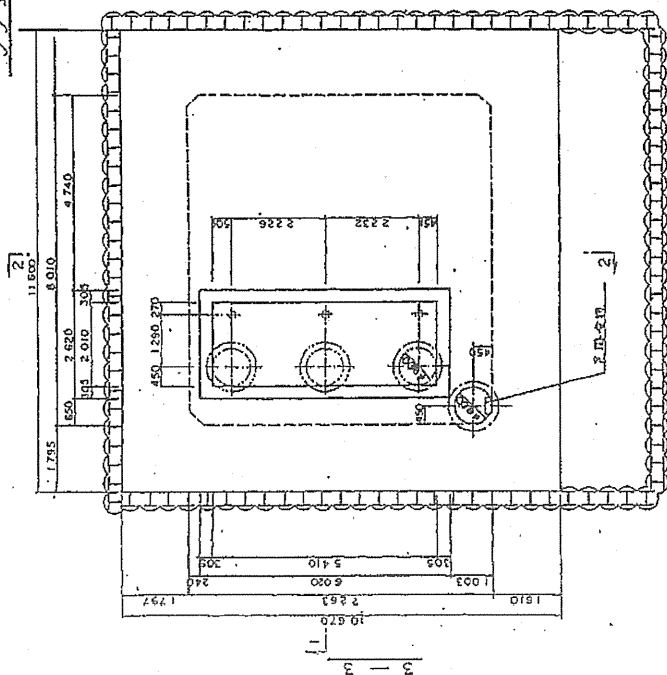
管渠断面図

縮尺=1:50

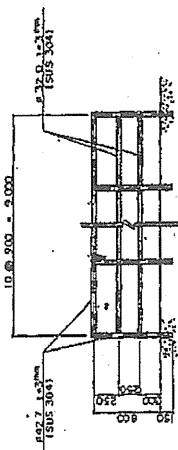


管渠番号	管渠名称	管渠径	管渠長さ	管渠材質	管渠施工年	管渠使用年	管渠状態	管渠備考
シンII-8	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-9	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-10	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-11	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-12	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-13	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-14	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-15	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-16	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-17	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-18	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-19	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	
シンII-20	新河岸川幹線	1000	1000	コンクリート	1980	1980	良好	





手廻り詳細図 S-1/30

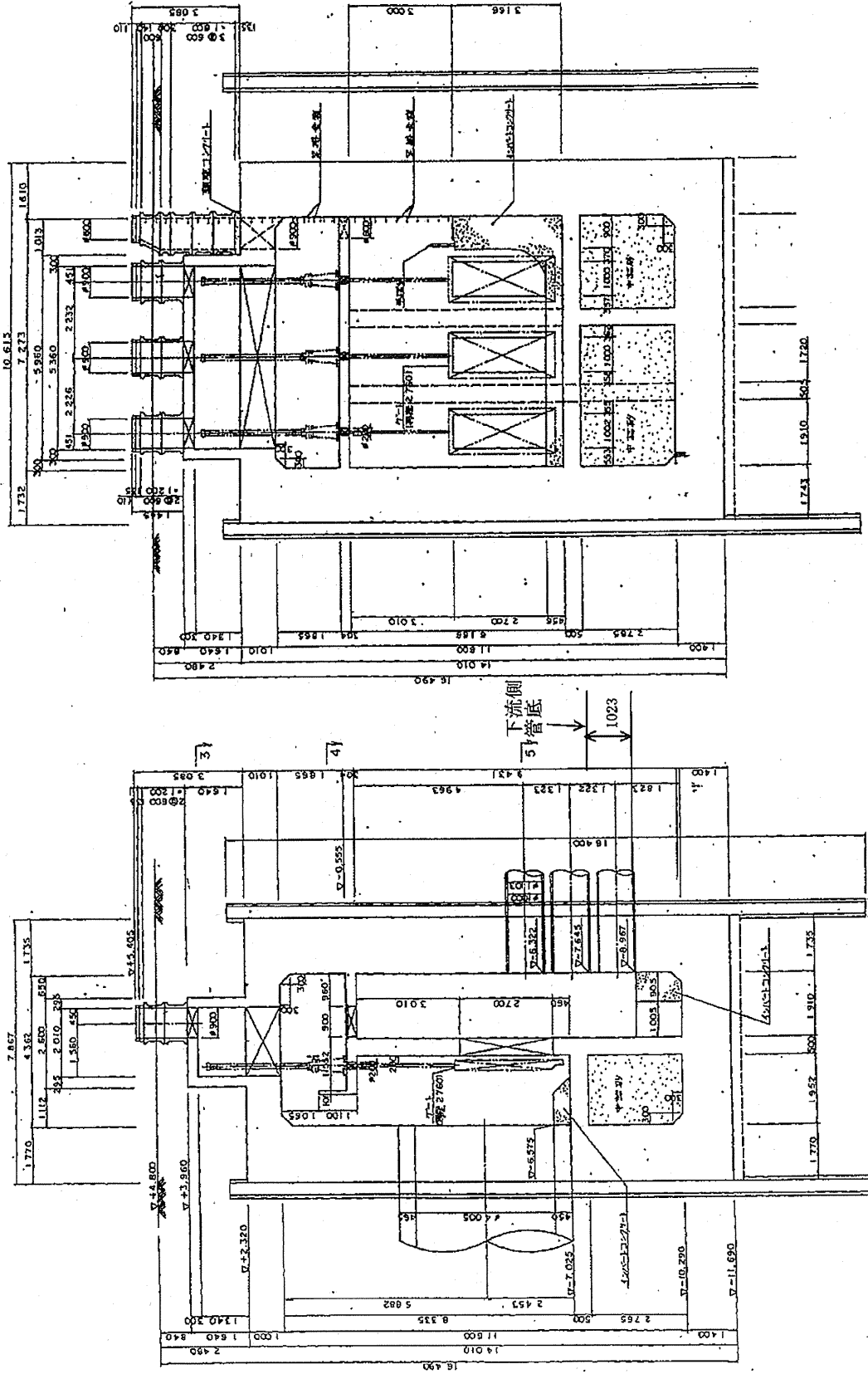


足踏金網取付図 S-1/20

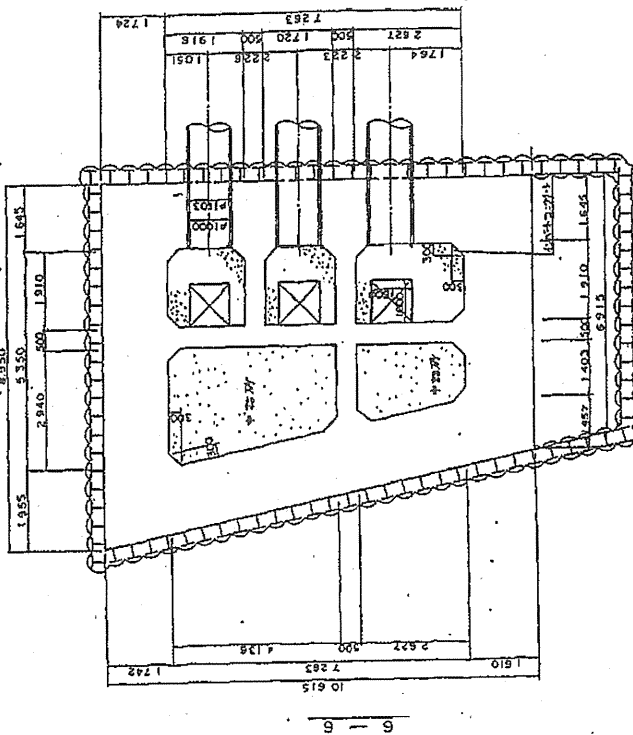
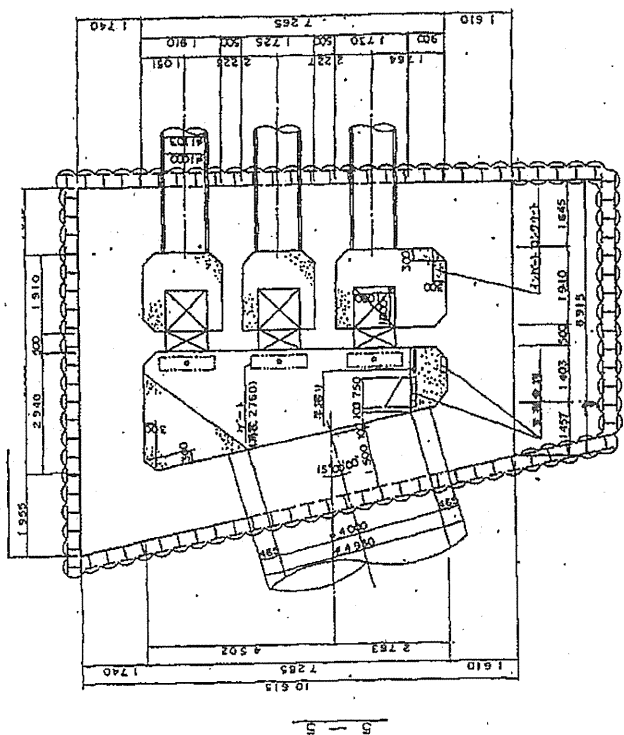
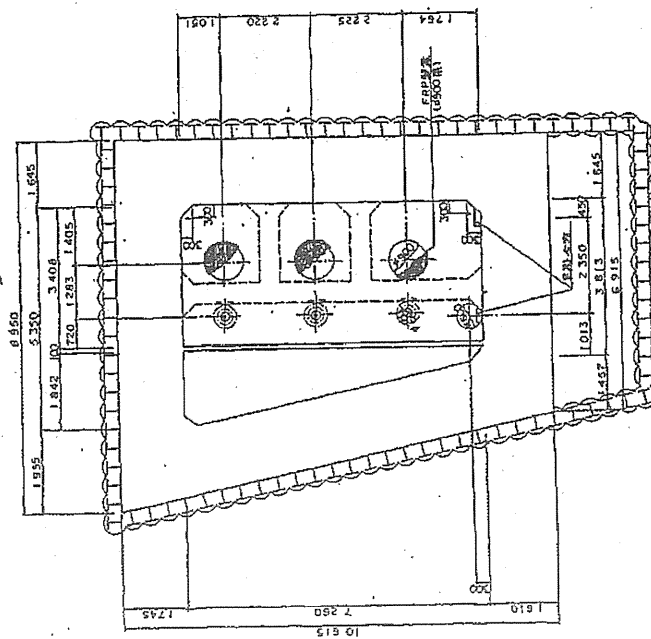
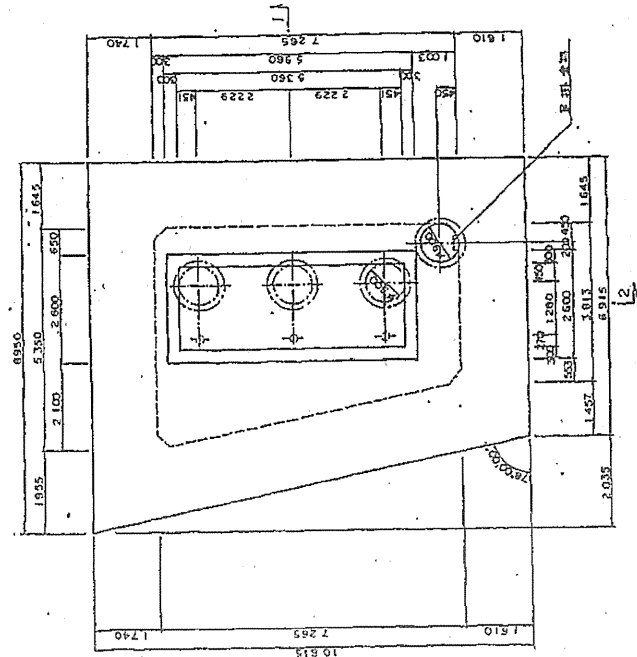


2 - 2

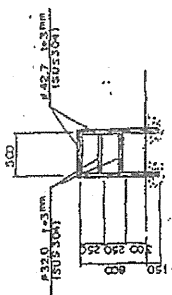
1 - 1



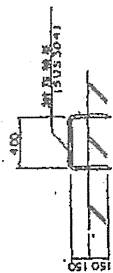
ツ/Ⅱ-9 伏越マンホール構造図(2/2)



予獨以詩題圖 S=1/30

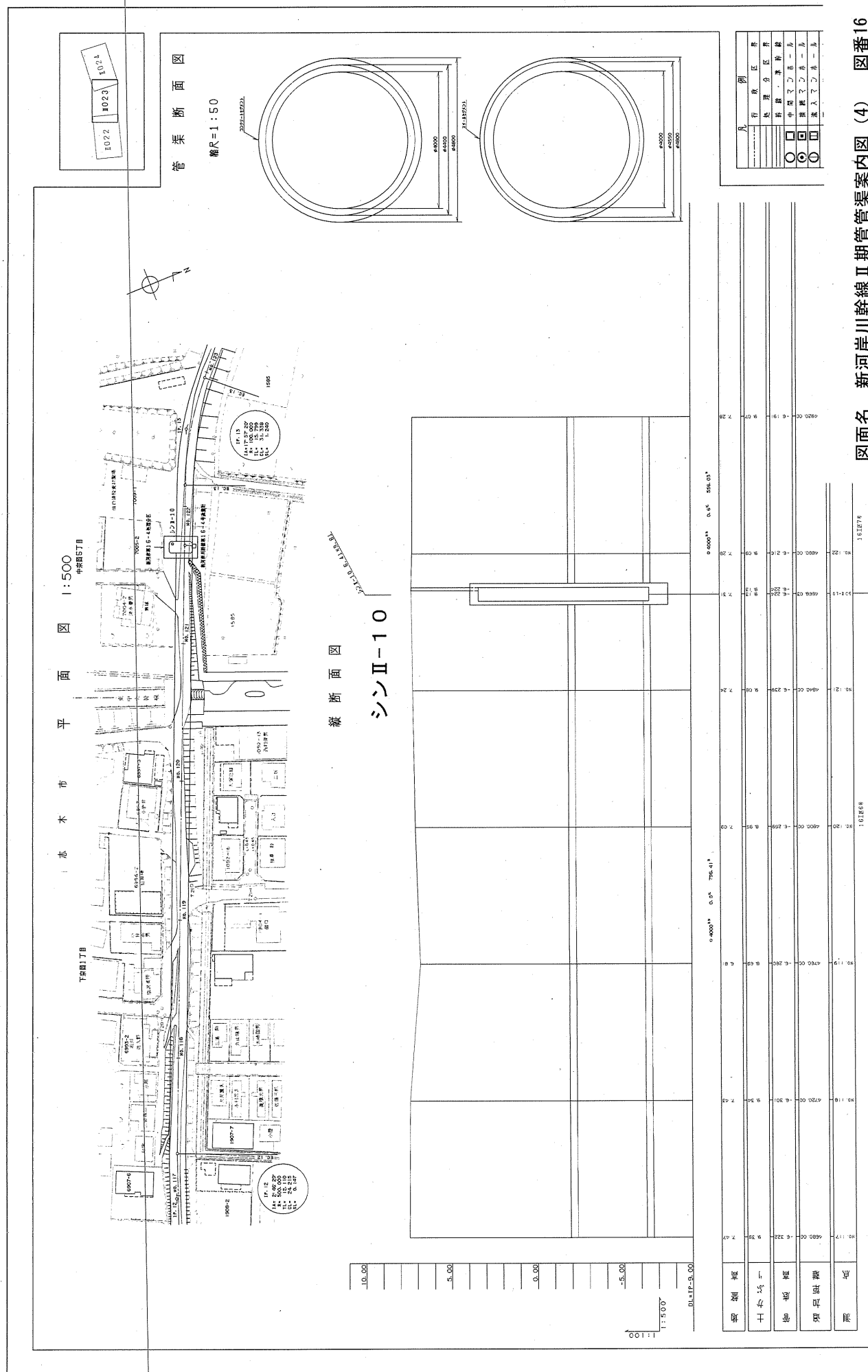


足掛金物取付図 S-1520



図面番号 1-Ⅱ023 (新河岸川幹線)

眞玉埒

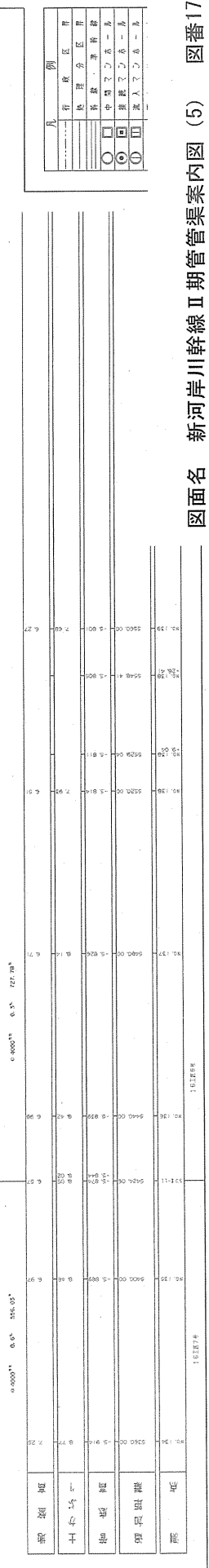
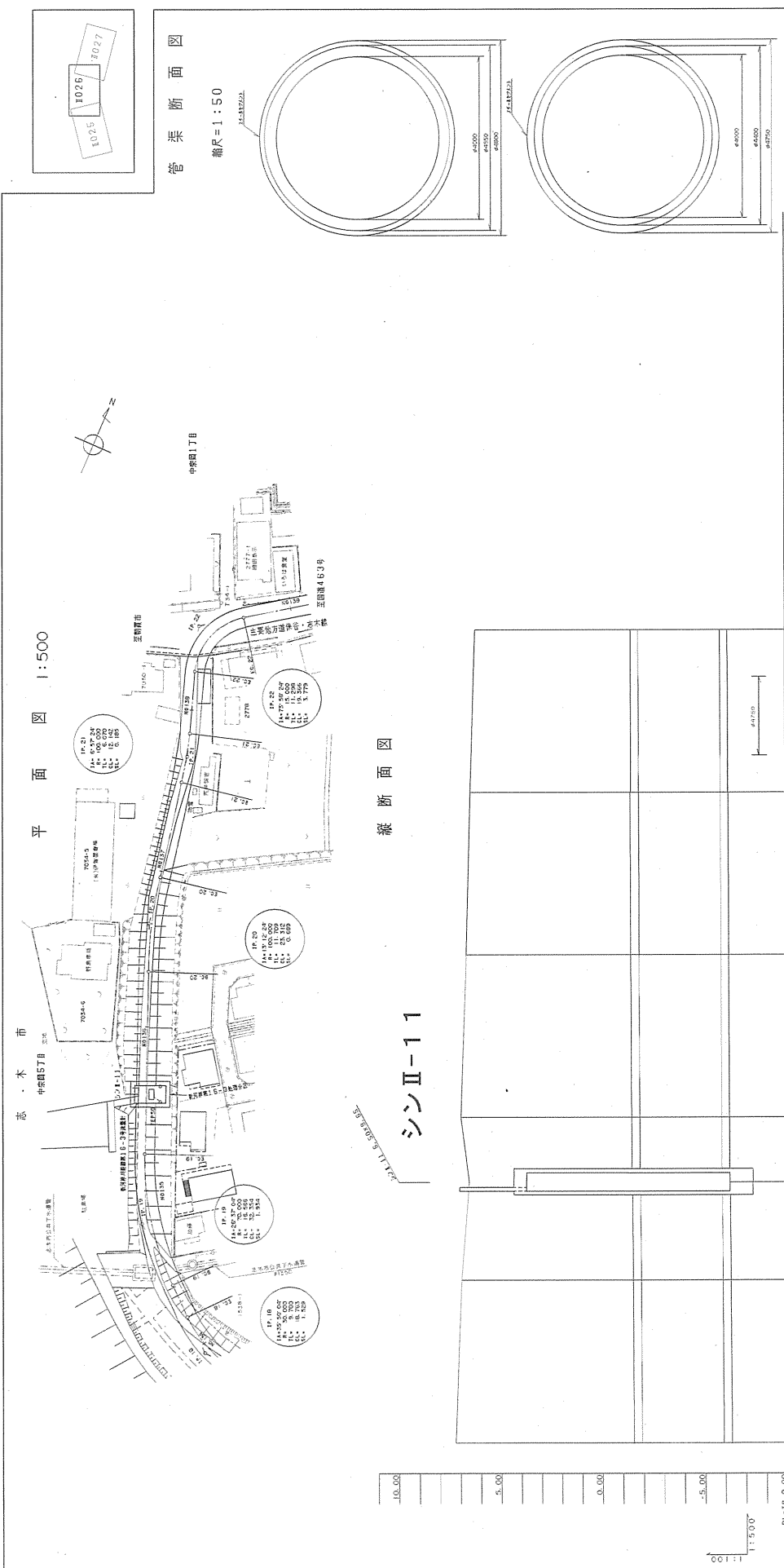


平成二十年二月調査

荒川右岸流域下水道台帳図

図面番号 1-I026 (新河岸川幹線)

埼玉県

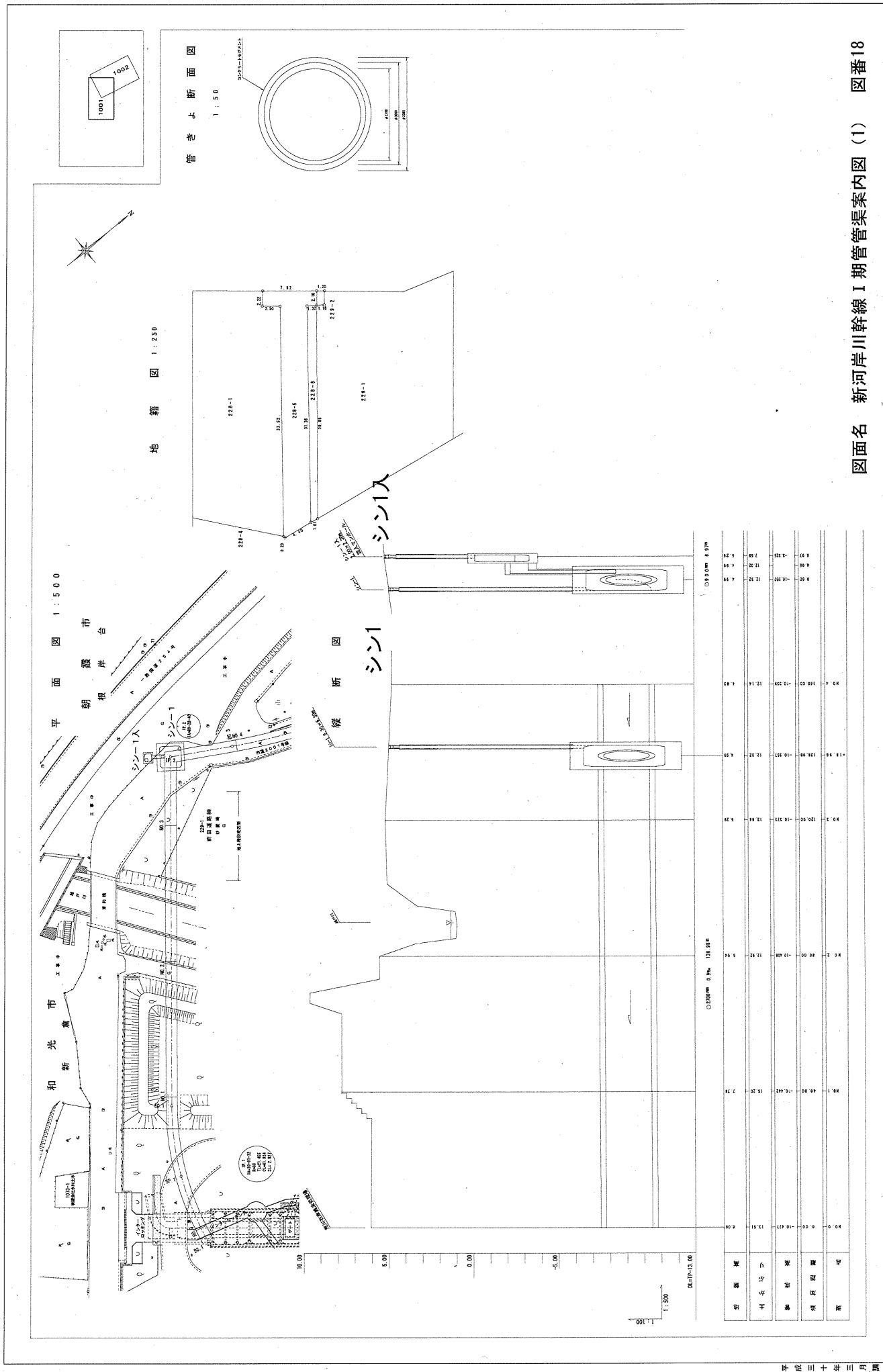


図面名 新河岸川幹線Ⅱ期管渠案内図 (5) 図番17

荒川右岸流域下水道台帳図

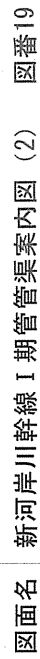
図面番号 1001 (新河岸川幹線)

埼玉県



図面番号1024
(新河岸川幹線)

景玉倚

[illegible]

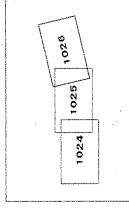
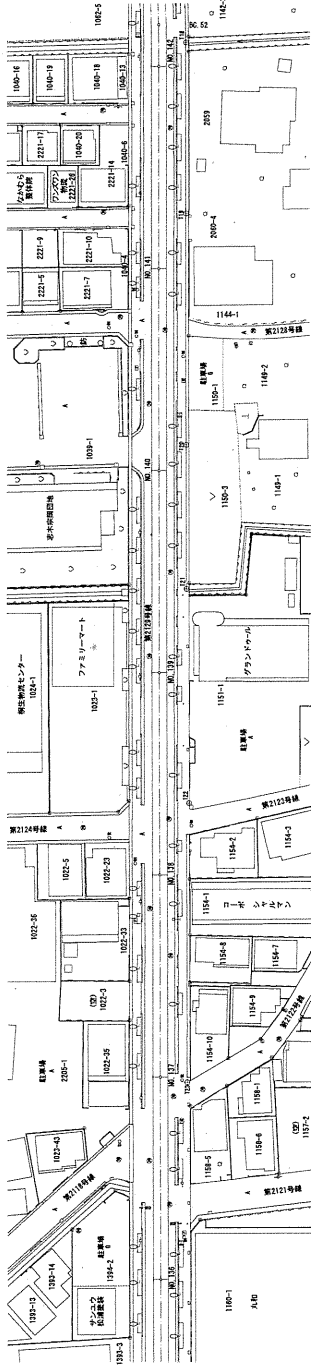
荒川右岸流域下水道台帳図

図面番号1025 (新河岸川幹線)

埼玉県

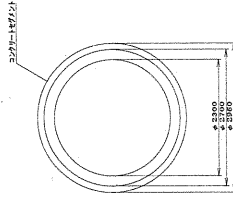
平面図 1:500

志木市
中泉町二丁目

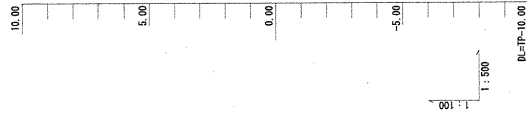


管きよ断面図

1:50



縦断面図



図面名 新河岸川幹線Ⅰ期管渠案内図 (3) 図番20

+2300mm 0.6% 804.61m

測 点	距離	管 径	管 深	管 底
NO.136	5440.00	5.131	7.98	5.65
NO.137	5480.00	5.105	7.88	5.56
NO.138	5520.00	5.080	7.81	5.50
NO.139	5560.00	5.050	7.81	5.51
NO.140	5600.00	5.030	7.90	5.61
NO.141	5640.00	5.004	7.95	5.66
NO.142	5680.00	4.979	7.99	5.61

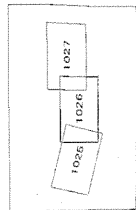
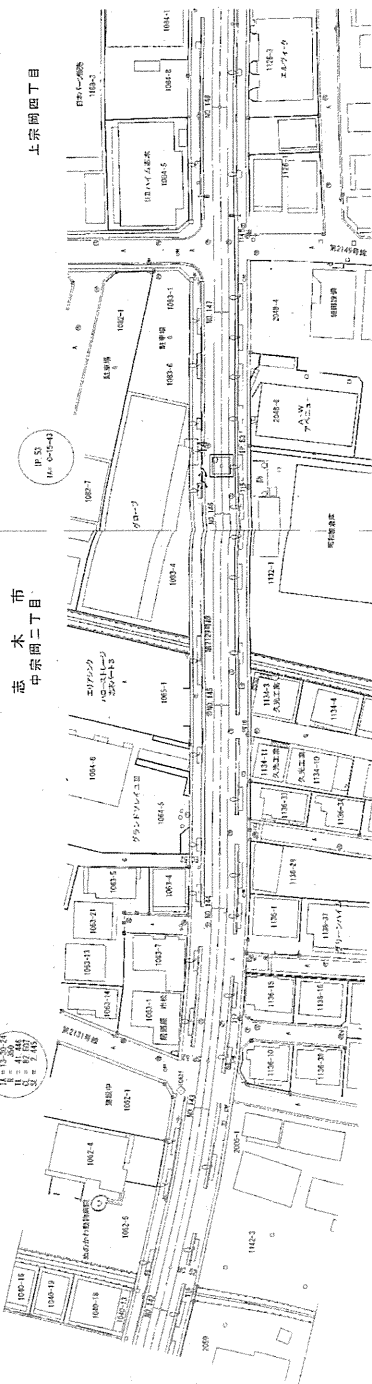
荒川右岸流域下水道台帳図

(新河岸川幹線)

図面番号1026

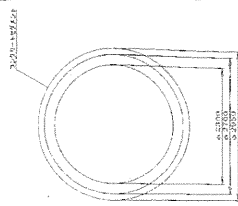
埼玉県

平面図 1:500



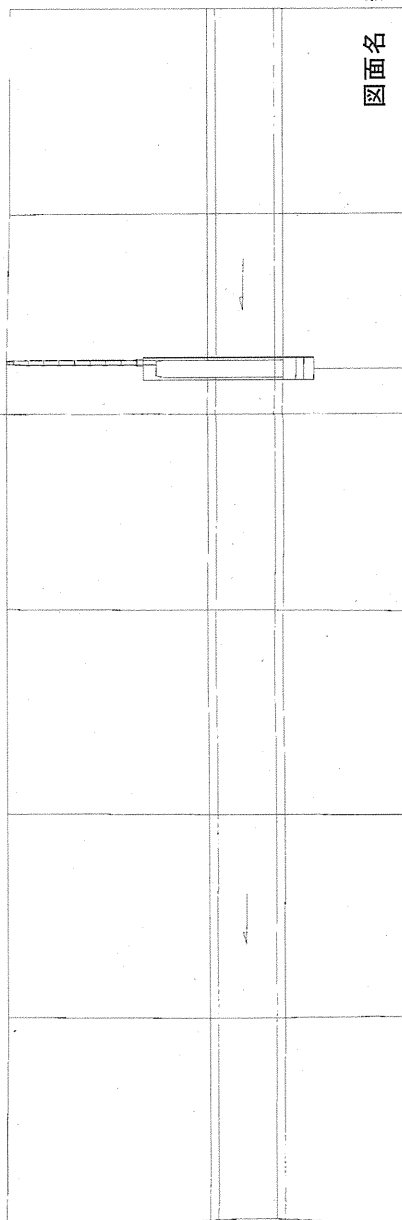
管径断面図

1:50



縦断面図

シン14



図面名

新河岸川幹線I期管渠案内図 (4) 図番21

+2300mm 0.8% 448.01m		+2300mm 0.6% 604.61m	
管径	5.5	5.5	5.5
管長	7.00	7.00	7.00
管深	4.95	4.95	4.95
管底	5.00	5.00	5.00
管頂	5.05	5.05	5.05

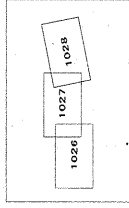
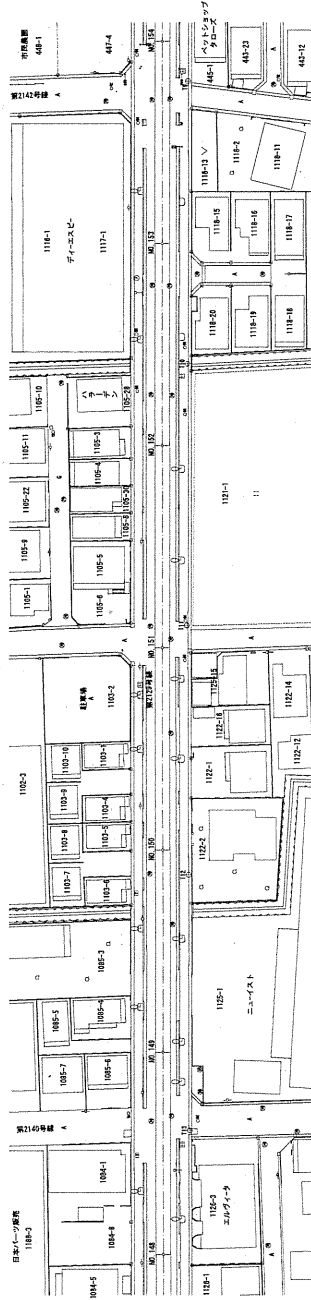
荒川右岸流域下水道台帳図

図面番号1027 (新河岸川幹線)

埼玉県

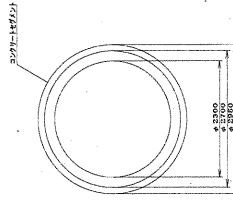
平面図 1:500

志木市
上泉岡四丁目

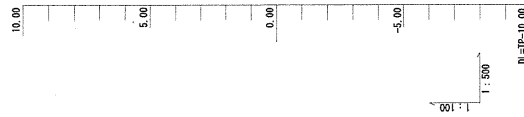


管きよ断面図

1:50



縦断面図



図面名

新河岸川幹線Ⅰ期管渠案内図(5) 図番22

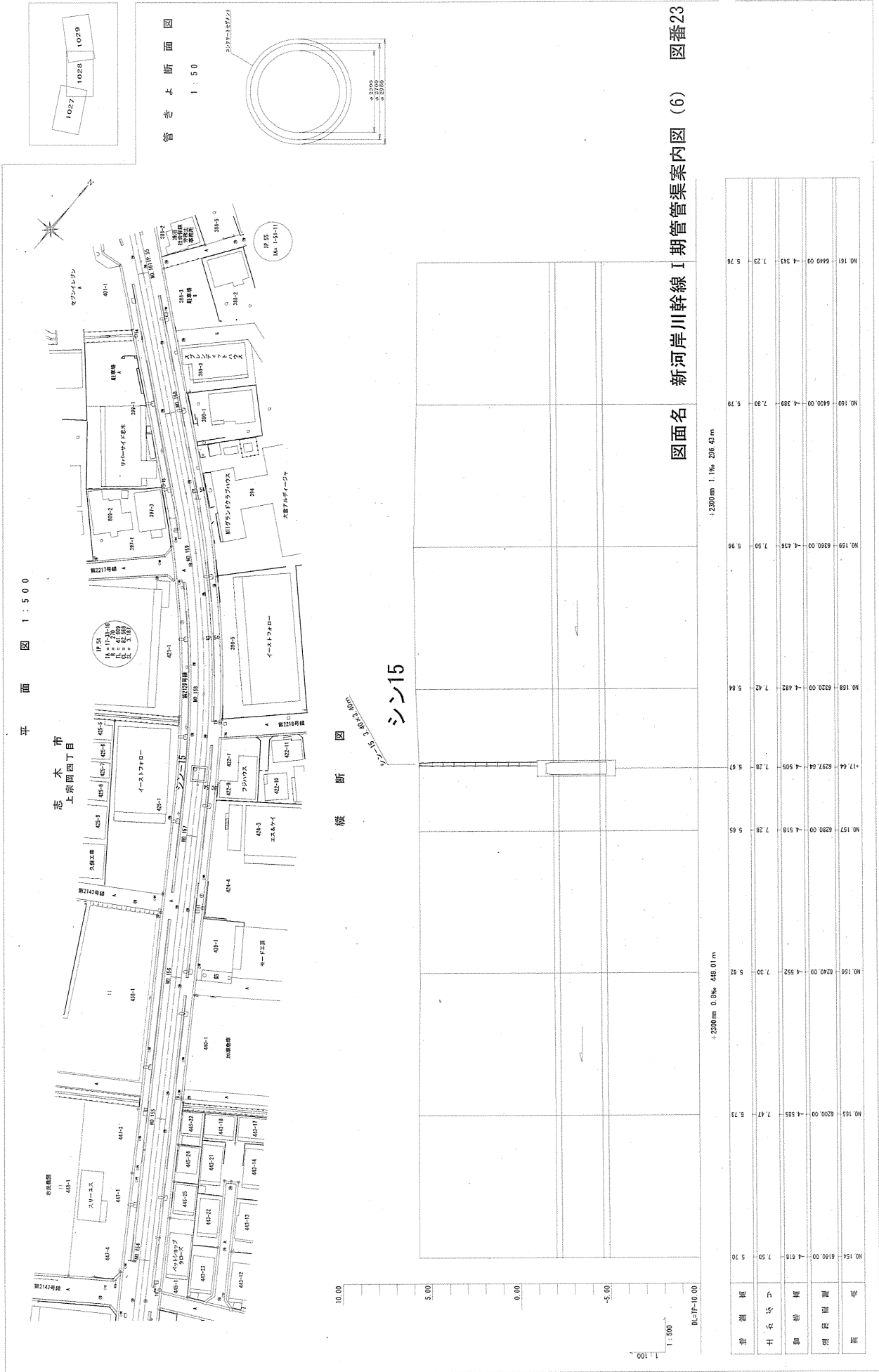
+2200mm 0.8% 448.01 m

測点	管種	管径	管長	管底	管高	管底	管高	管底	管高
NO.148	マンホール	500	0.00	4.817	7.87	5.94	7.73	5.64	7.73
NO.149	マンホール	500	0.00	4.751	7.68	5.63	7.68	5.63	7.68
NO.150	マンホール	500	0.00	4.718	7.51	5.54	7.51	5.54	7.51
NO.151	マンホール	500	0.00	4.684	7.47	5.55	7.47	5.55	7.47
NO.152	マンホール	500	0.00	4.651	7.45	5.59	7.45	5.59	7.45
NO.153	マンホール	500	0.00	4.618	7.50	5.70	7.50	5.70	7.50
NO.154	マンホール	500	0.00	4.585	7.50	5.70	7.50	5.70	7.50

荒川右岸流域下水道台帳図

図面番号1028 (新河岸川幹線)

埼玉県

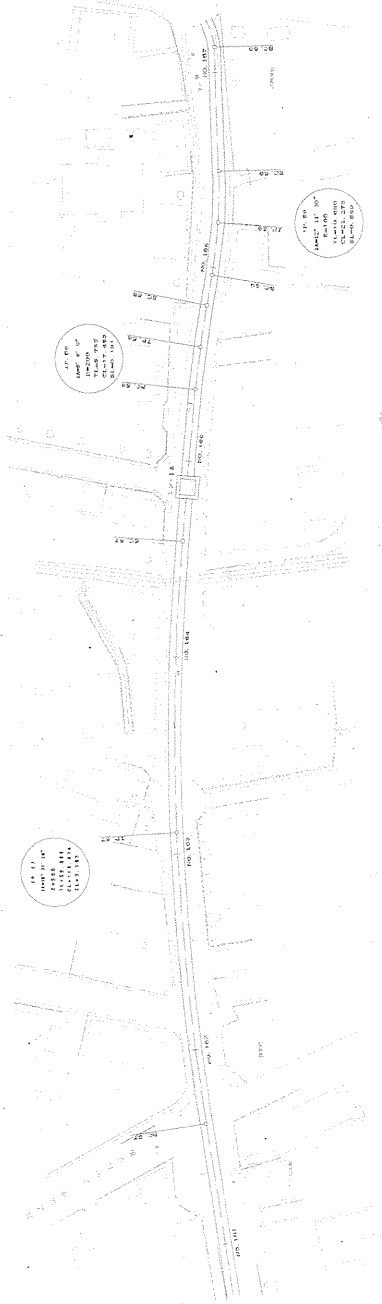


荒川右岸流域下水道台帳図

図面番号1029 (新河岸川幹線)

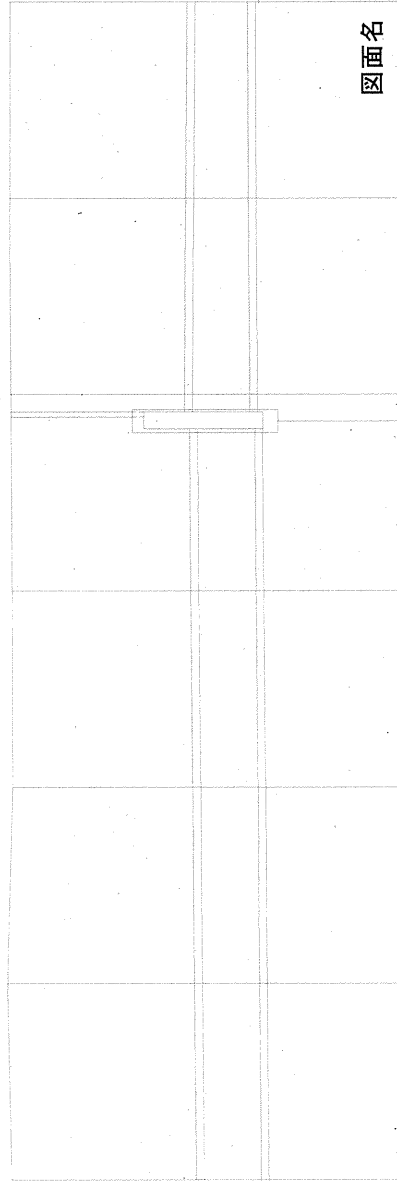
埼玉県

志木市 平面図 1:500
上条四丁目



縦断面図

シン16



図面名 新河岸川幹線 I 期管渠案内図 (7) 図番24

図番	図名	図尺	図種	図用
1029	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1030	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1031	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1032	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1033	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1034	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1035	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1036	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1037	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1038	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1039	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1040	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1041	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1042	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1043	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1044	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1045	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1046	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1047	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1048	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1049	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図
1050	荒川右岸流域下水道台帳図	1:500	平面図	縦断面図

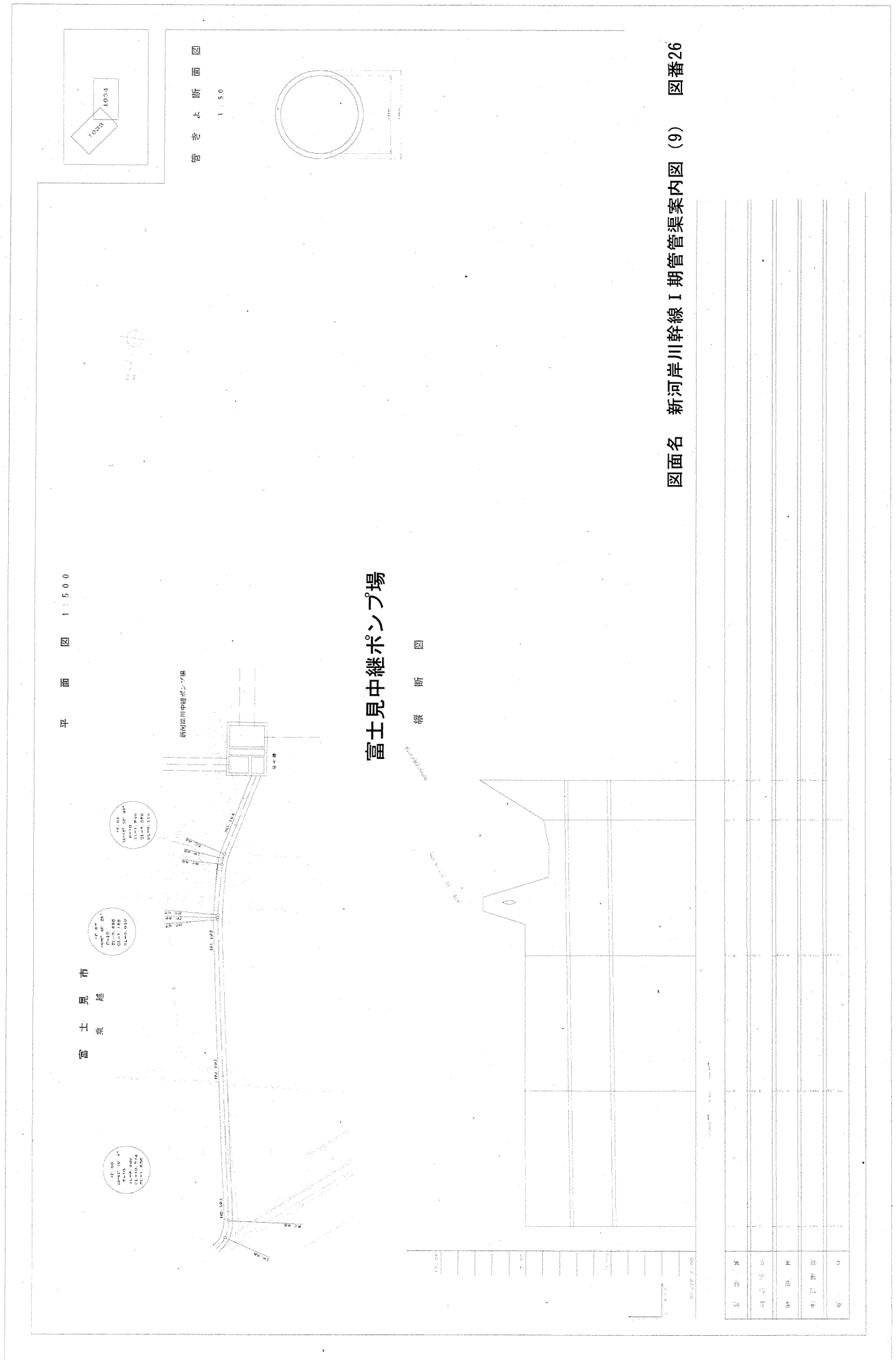
(新河岸川幹線)

縣志

荒川右岸流域下水道台帳図

図面番号1034 (新河岸川幹線)

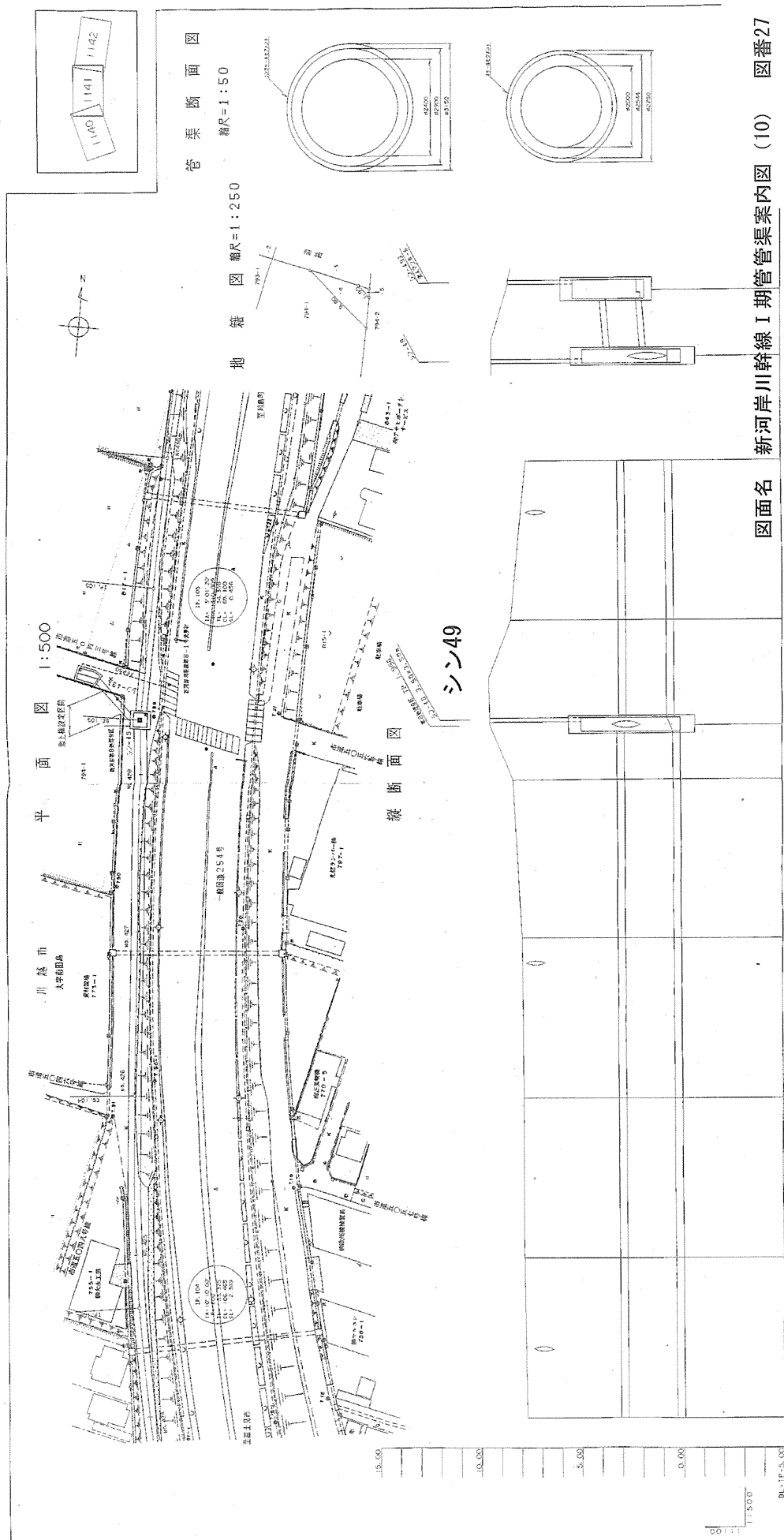
埼玉県



図面名 新河岸川幹線 I 期管渠案内図 (9) 図番26

圖面番號 1141 (新河岸川幹線)

眞玉璫



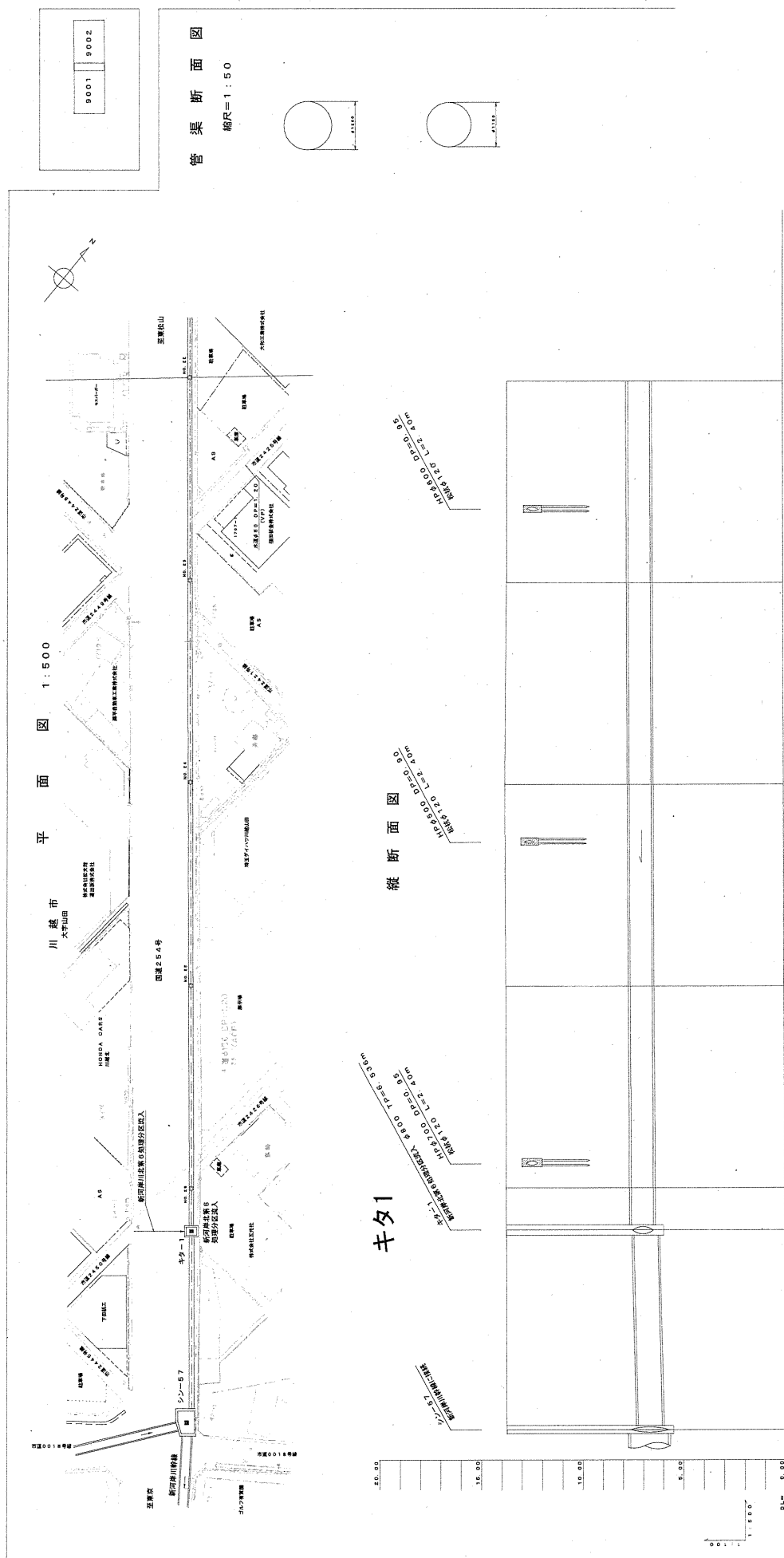
新河岸川幹線 I 期管渠案内図 (10)

[illegible]

(新河岸川北幹線)

図面番号 9001

具玉璫



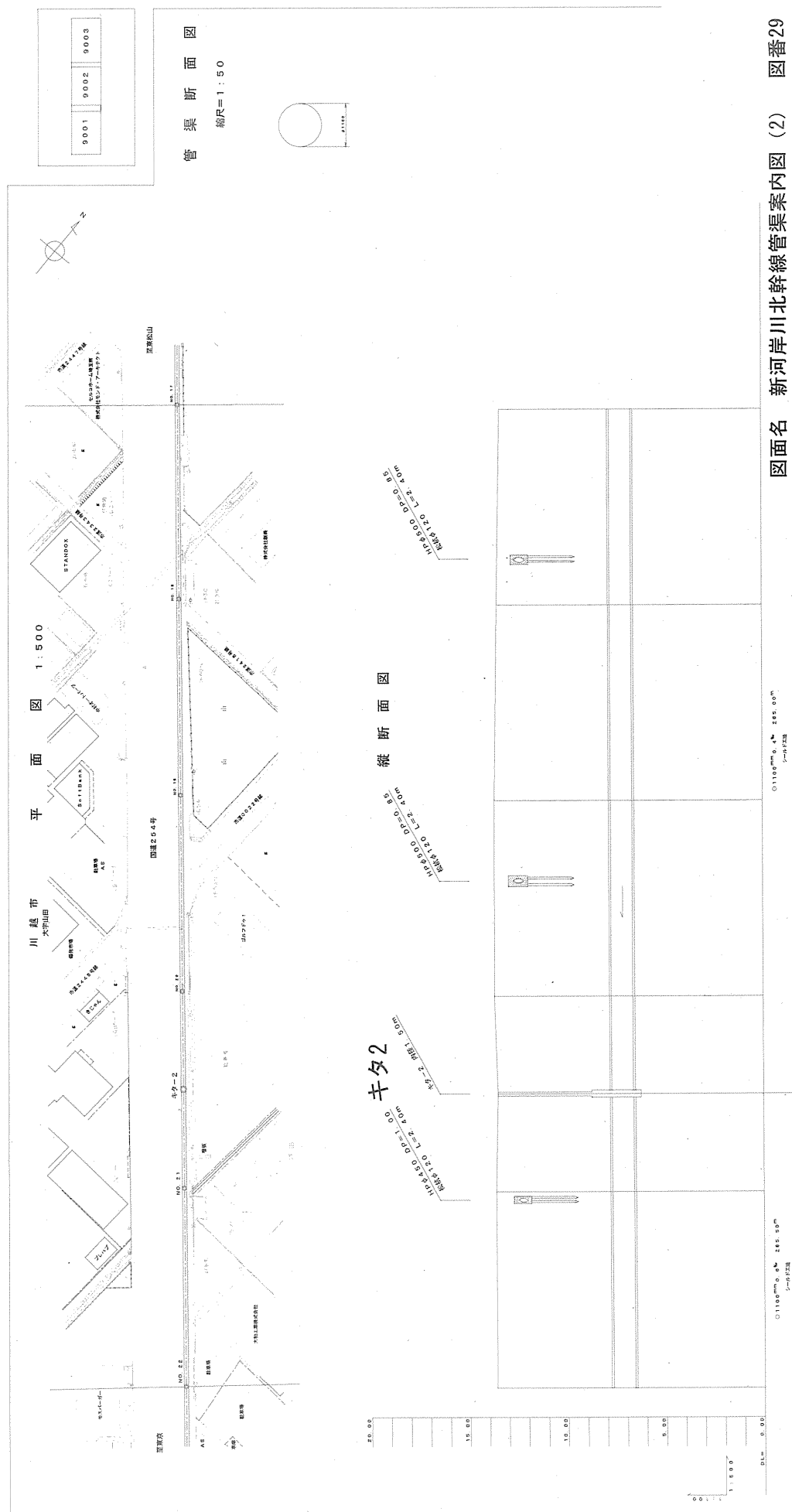
図面名 新河岸川北幹線管渠案内図 (1) 図番28

測点	(距離m)	0.15m	(距離m)	0.25m
追離	0.00	0.00	0.00	0.00
加底	0.00	0.00	0.00	0.00
溝	0.00	0.00	0.00	0.00
土	0.00	0.00	0.00	0.00
底	0.00	0.00	0.00	0.00
勾	0.00	0.00	0.00	0.00
り	0.00	0.00	0.00	0.00
地盤高	0.00	0.00	0.00	0.00

(新河岸川北幹線)

图面番号 9002

景玉齋



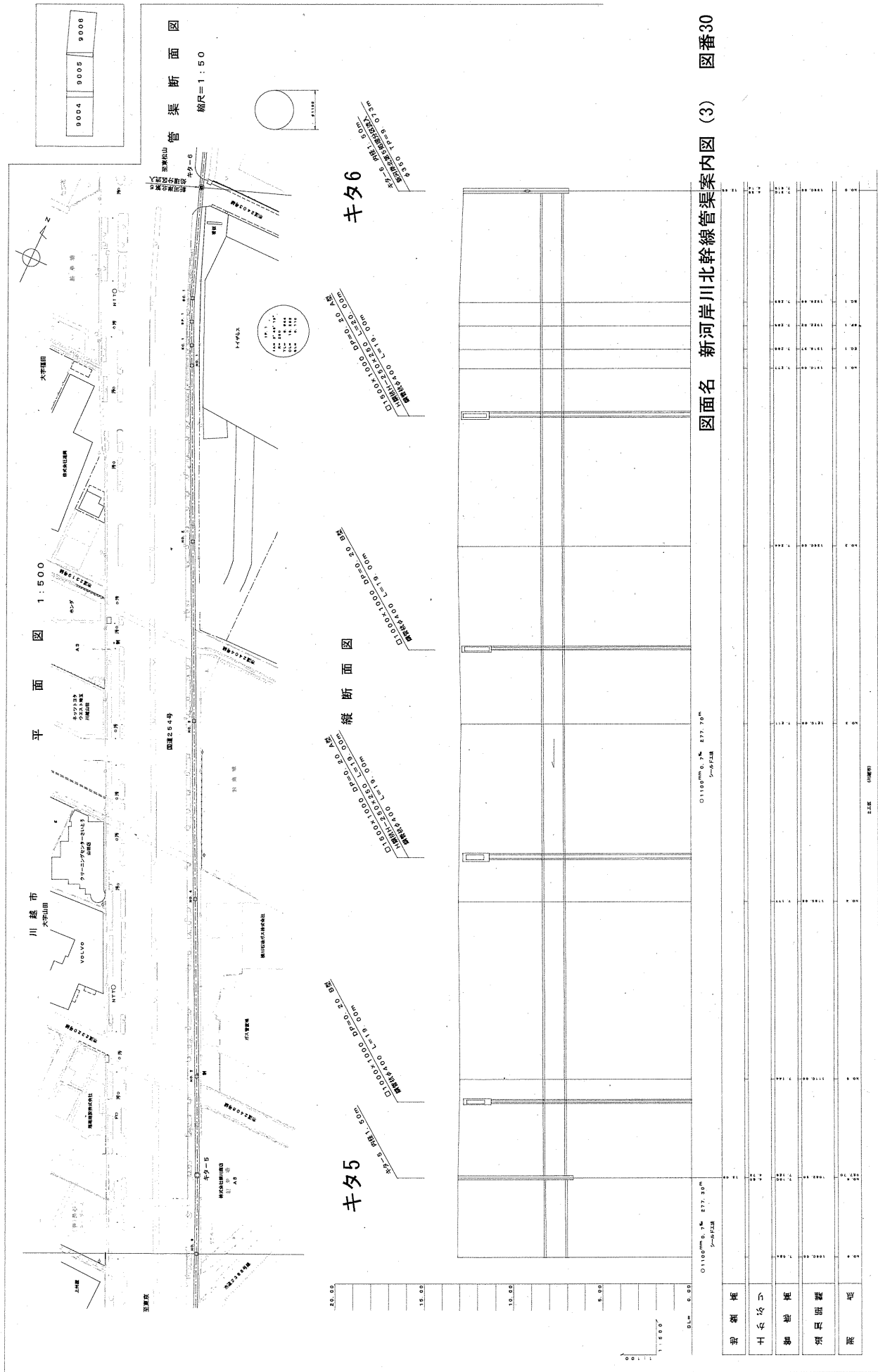
図面名 新河岸川北幹線管渠案内図 (2) 図番29

[illegible]

荒川右岸流域下水道台帳図

図面番号 9005 (新河岸川北幹線)

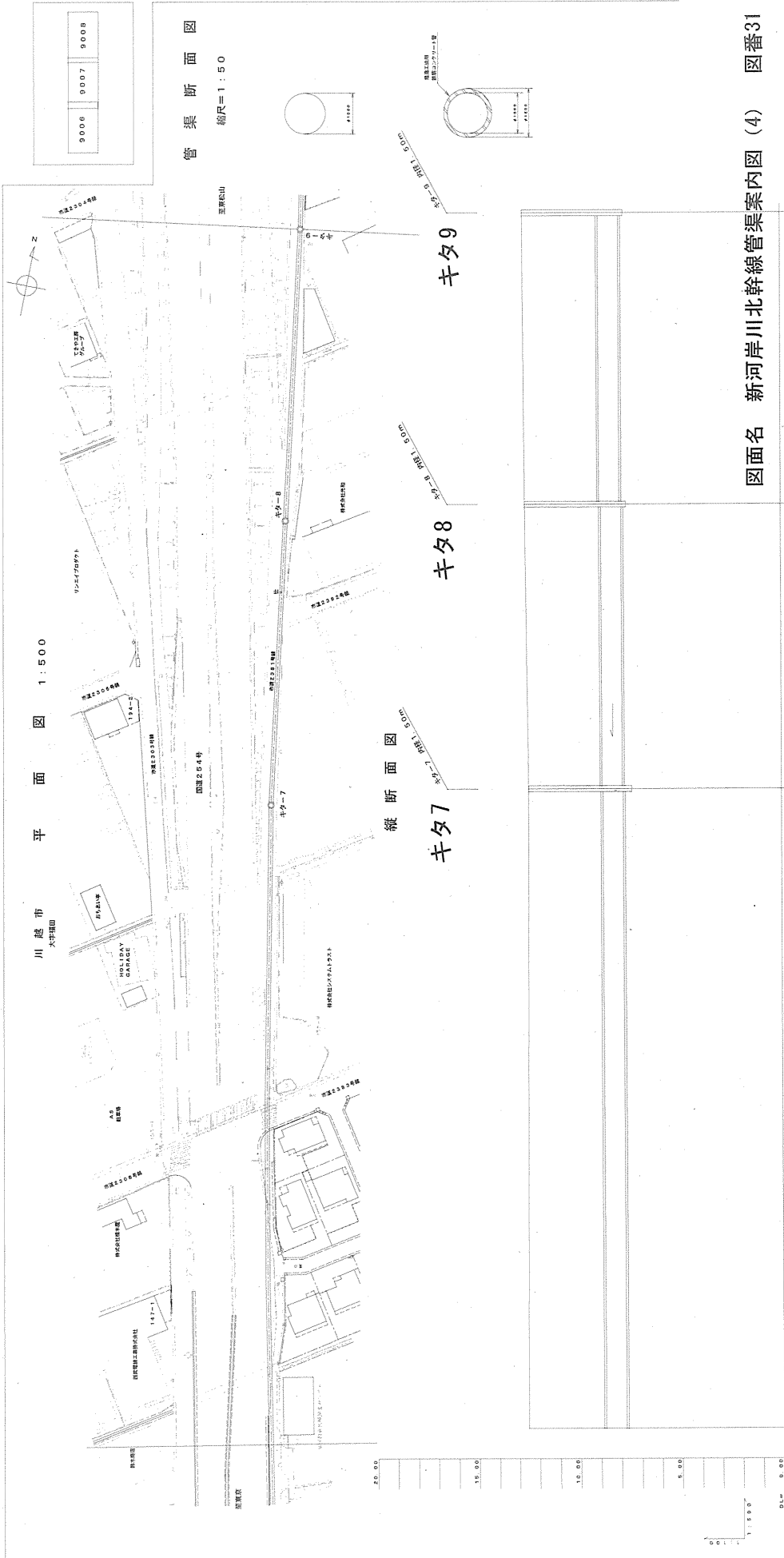
埼玉県



荒川右岸流域下水道台帳図

図面番号 9007 (新河岸川北幹線)

埼玉県

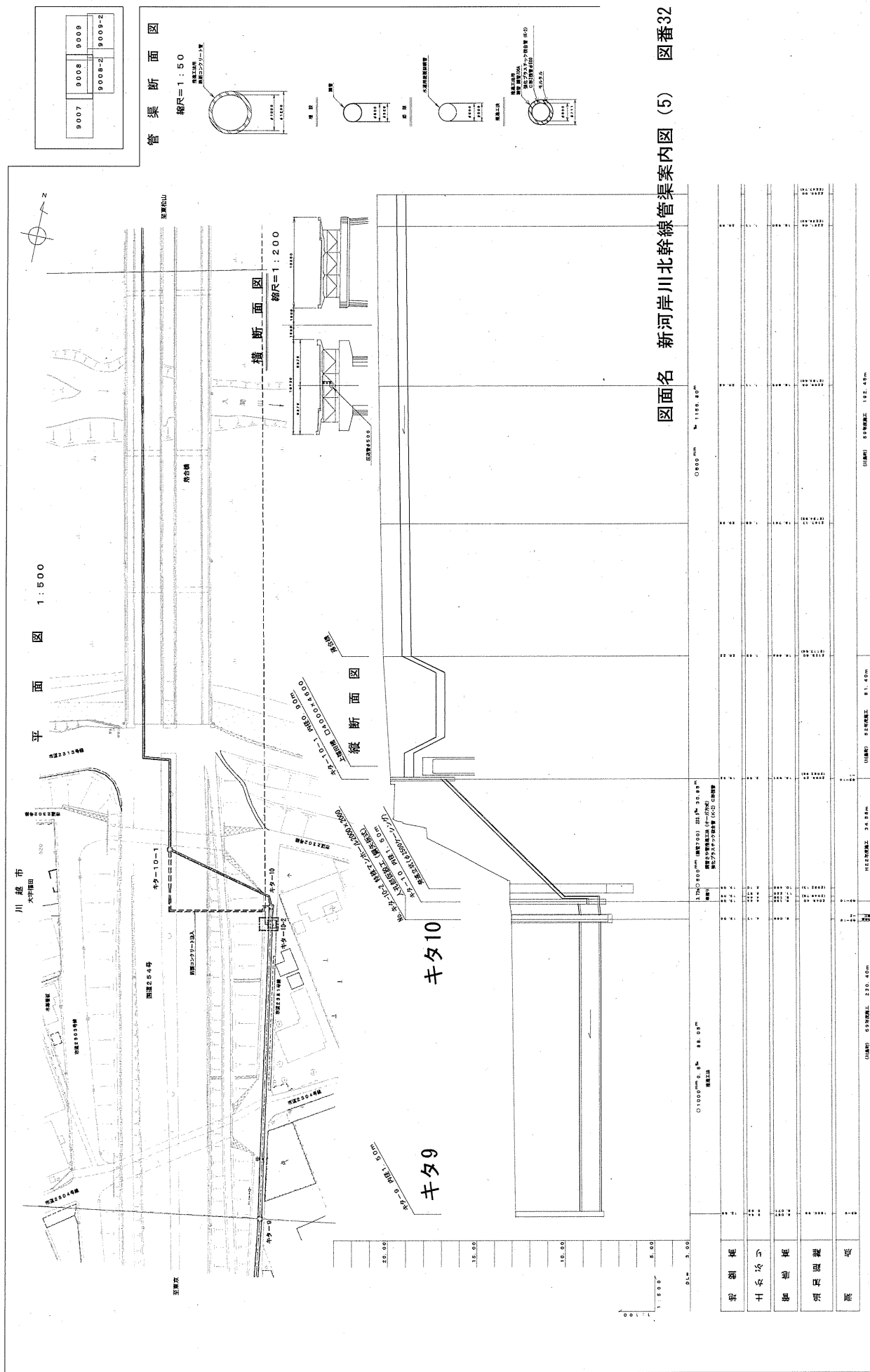


管渠番号	管渠名称	管渠径	管渠長さ	管渠材質	管渠設置年	管渠状態
1	新河岸川北幹線	1000mm	458.00m	コンクリート	昭和45年	良好
2	新河岸川北幹線	1000mm	70.38m	コンクリート	昭和45年	良好
3	新河岸川北幹線	1000mm	71.98m	コンクリート	昭和45年	良好
4	新河岸川北幹線	1000mm	250.00m	コンクリート	昭和45年	良好

(新河岸川北幹線)

图面番号 90068

玉 琦

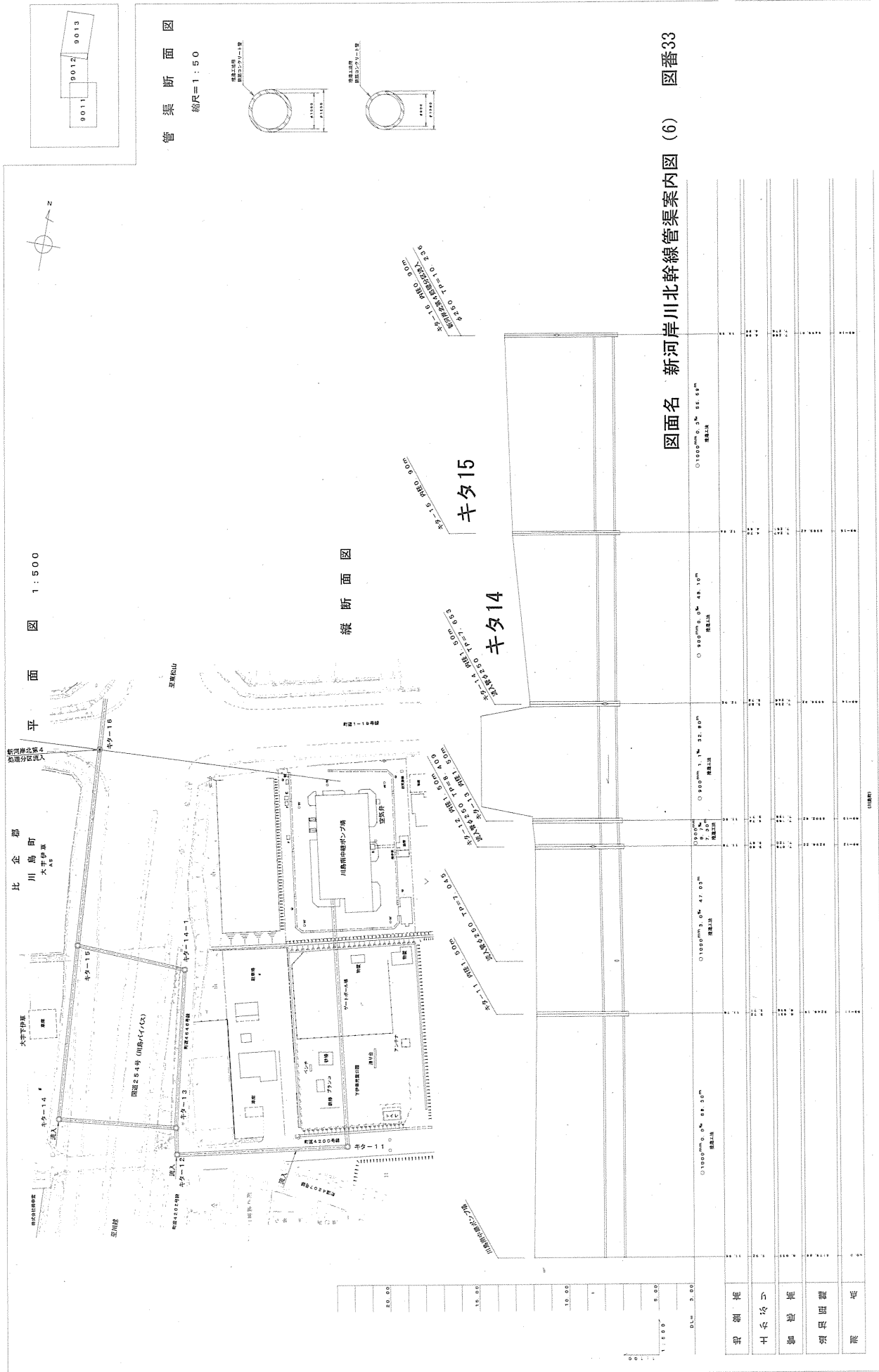


() 内の追加距離は、キタ10~キタ10+1間の布設数えに相当距離を表示してある

荒川右岸流域下水道台帳図

図面番号 9012 (新河岸川北幹線)

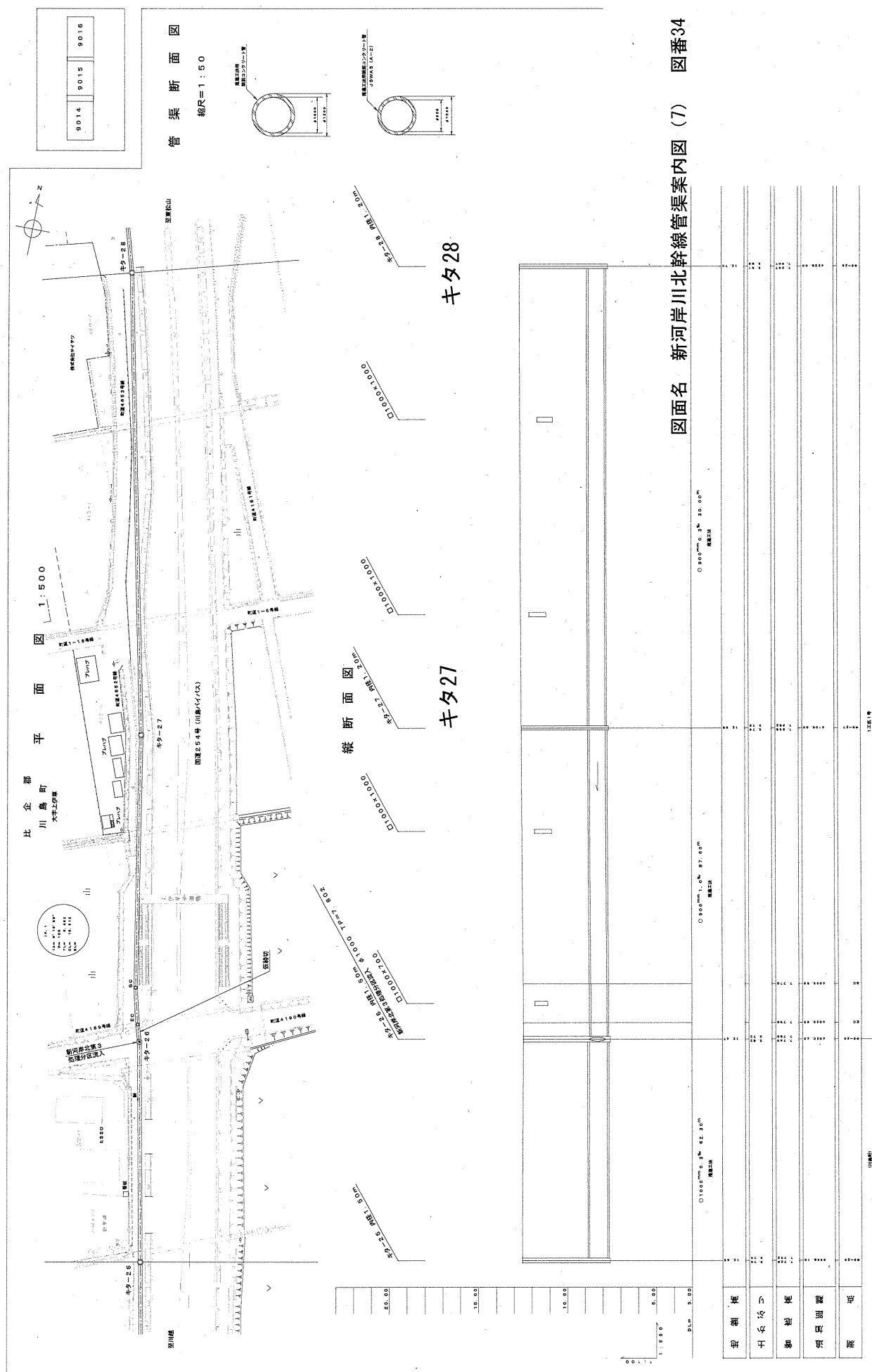
埼玉県

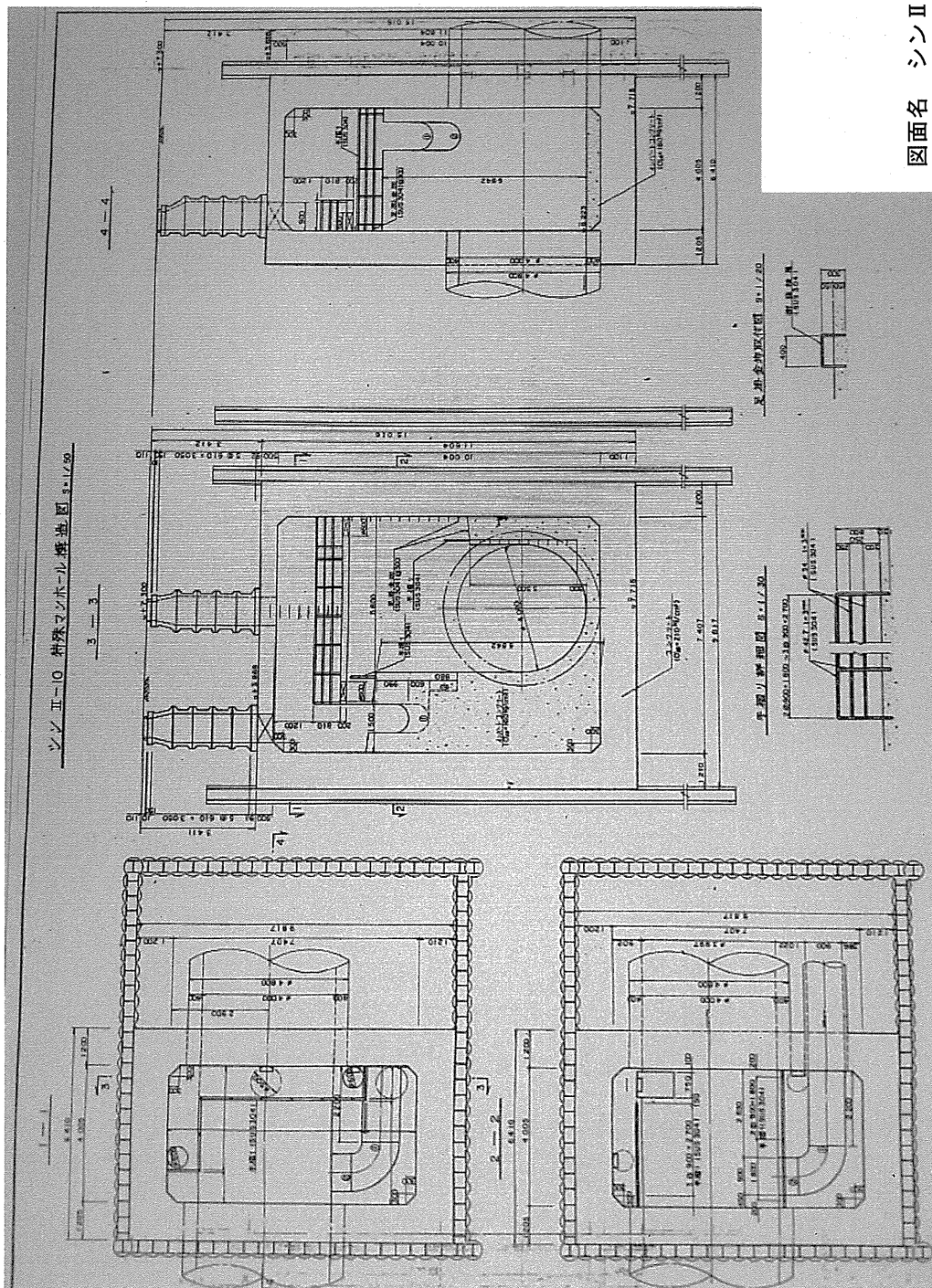


(新河岸川北幹線)

図面番号 9015

丰玉崎

[illegible]



図面名 シンII-10人孔図 図番36

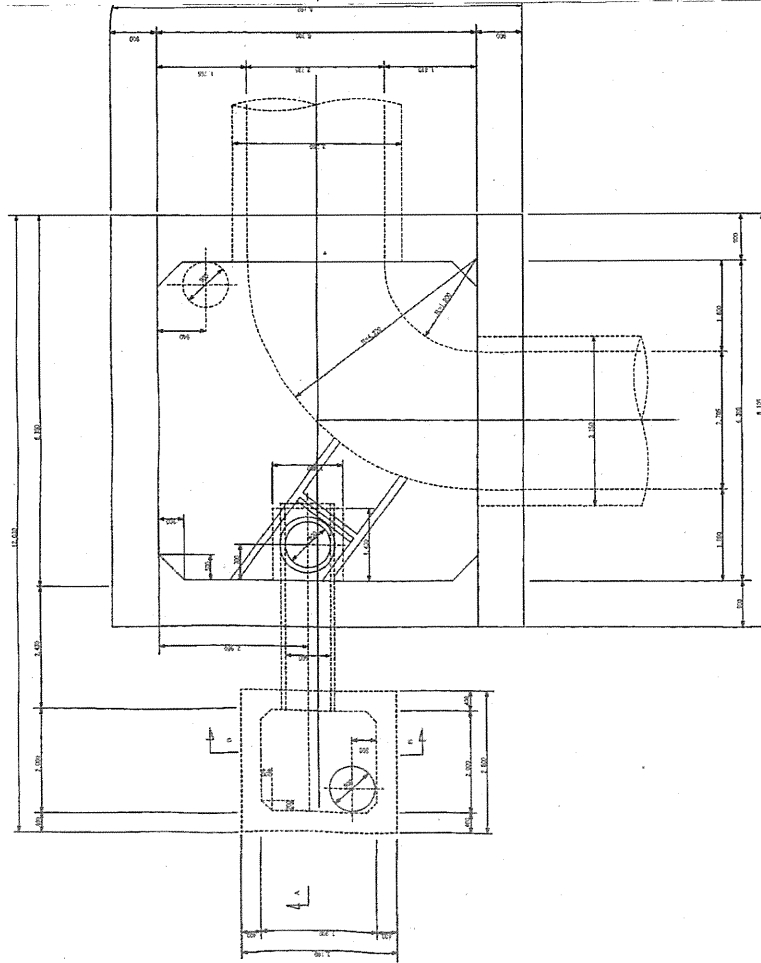
荒川右岸流域下水道台帳図
(新河川幹線)

埼玉県

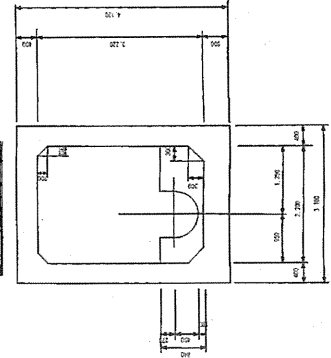
台帳図番号 1001

シン-1 特殊シンホール構造図
S=1:50

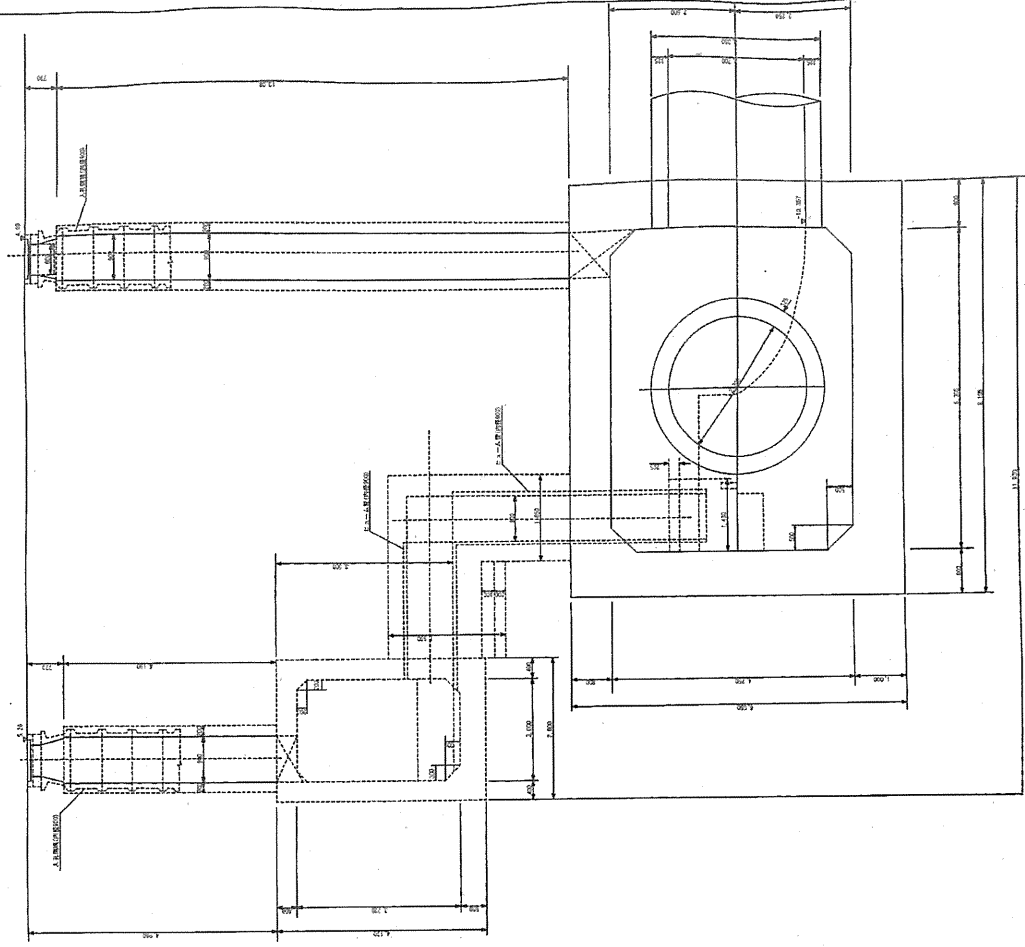
平面図



B-B断面図



A-A断面図



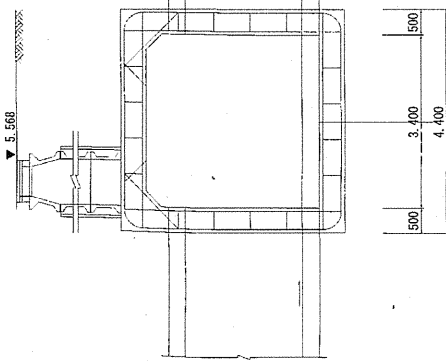
荒川右岸流域下水道台帳図
(新河川幹線)

埼玉県

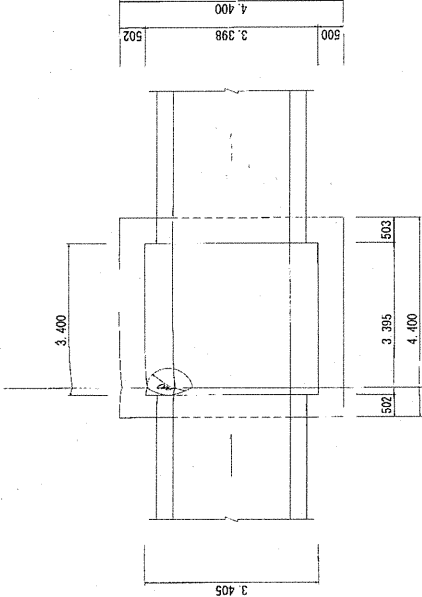
台帳図番号 1024

シン-13 特設ンホール構造図
S=1:50

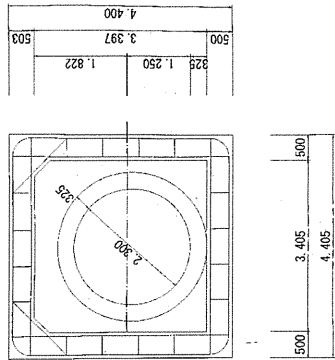
断面図



平面図



断面図



荒川右岸流域下水道台帳図

(新河川幹線)

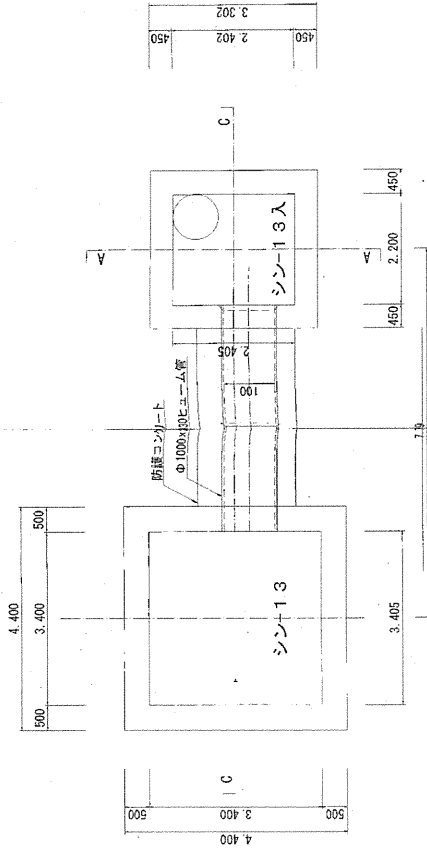
埼玉県

台帳図番号 1024

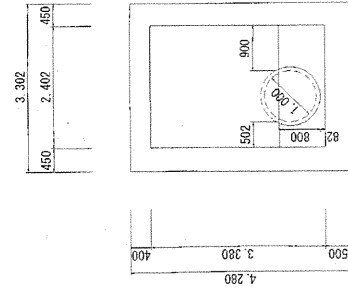
シン-13・シン-13入 特殊マンホール構造図

S=1:50

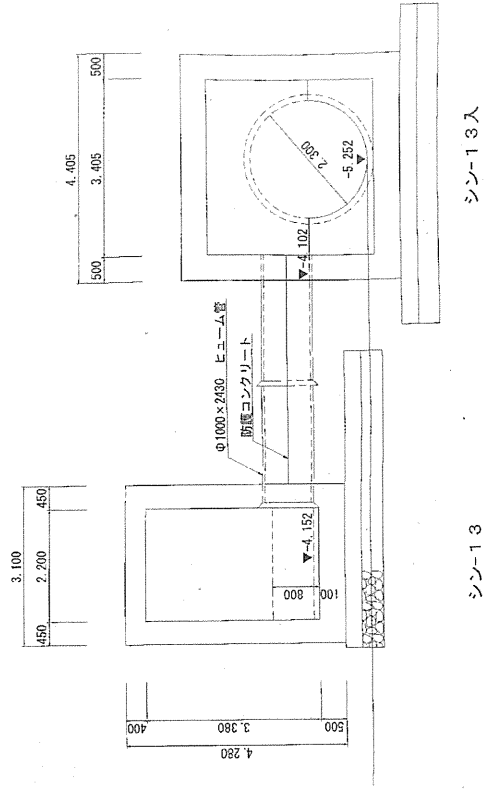
平面図



A-A 縦断面図
(流入方)



C-C 縦断面図
(流入方)



図面名 シン-13 (2) 人孔図 図番39

シン-13入

シン-13

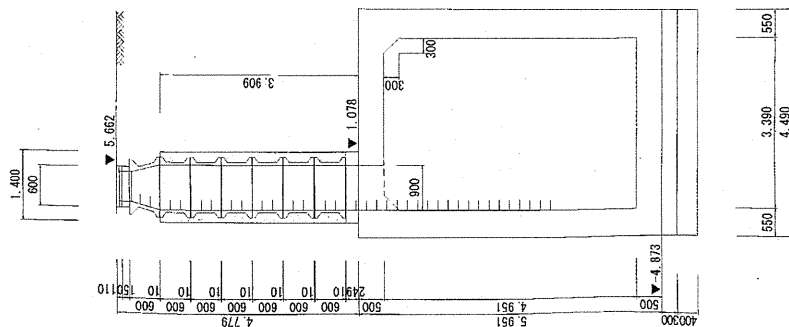
荒川右岸流域下水道台帳図
(新河川幹線)

埼玉県

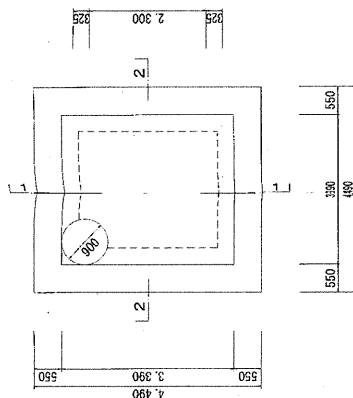
台帳図番号 1026

シン-14 特殊マンホール構造図
(到達立杭)

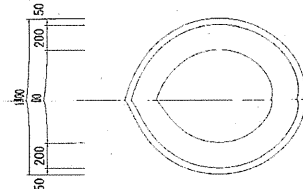
1-1断面図
S=1:50



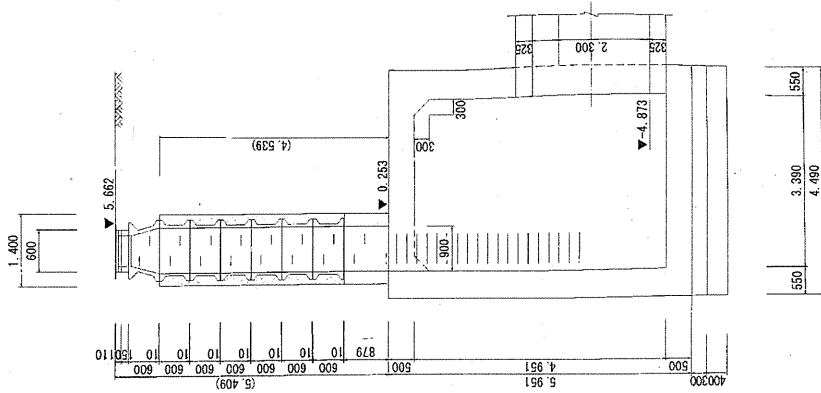
平面図
S=1:50



側補強
S=1:20



2-2断面図
S=1:50



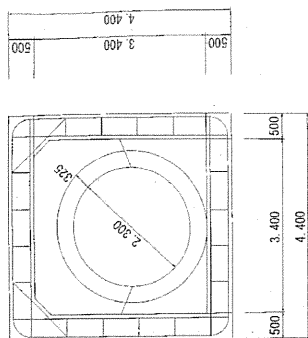
荒川右岸流域下水道台帳図
(新河川幹線)

埼玉県

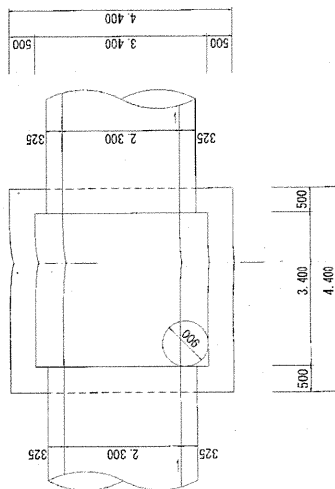
台帳図番号 1028

シン-15 特殊マンホール構造図
(発進立杭)

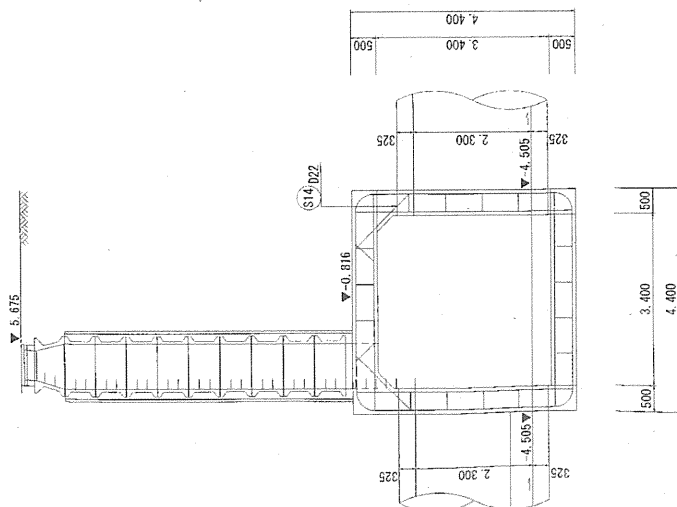
断面図
S=1:50



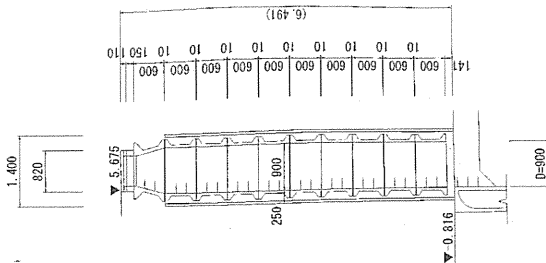
平面図
S=1:50



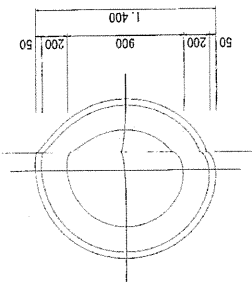
断面図
S=1:50



人孔部詳細
S=1:50



断面 a~a
S=1/20



荒川右岸流域下水道台帳図
(新河岸川幹線)

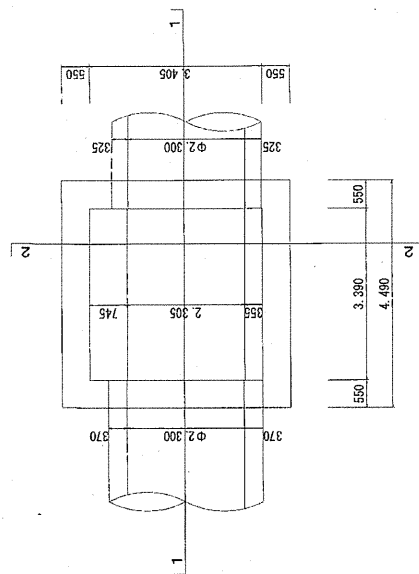
埼玉県

台帳図番号 1029

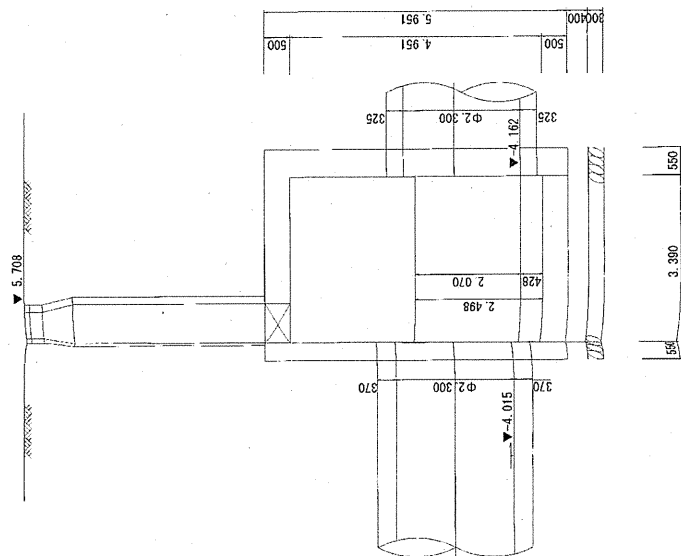
シン-16 特殊マンホール構造図

S=1:50

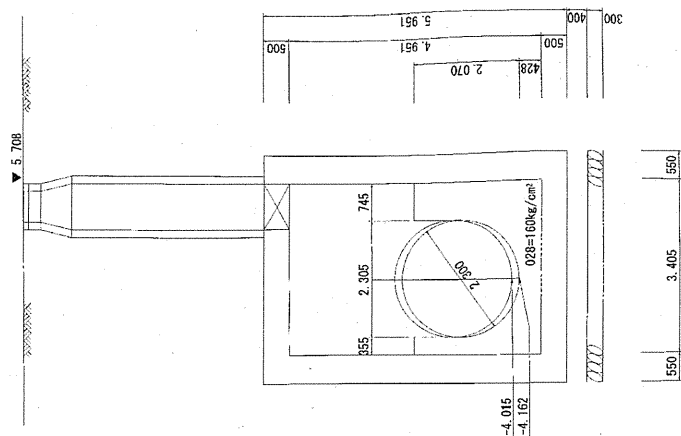
平面図



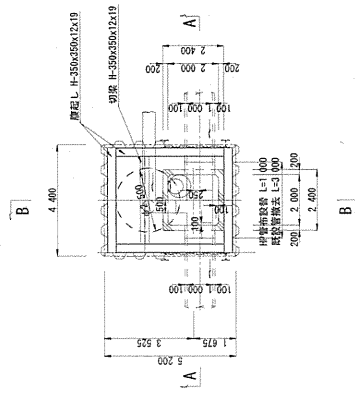
1-1 断面図



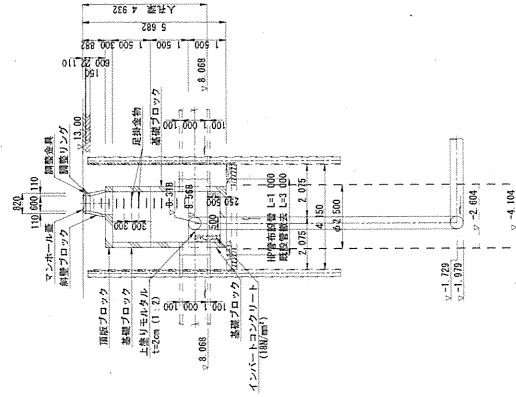
2-2 断面図



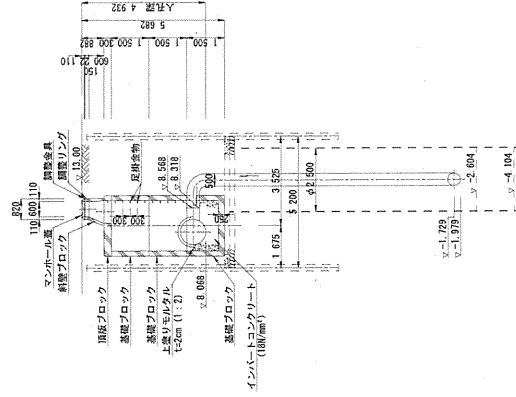
平面図



A-A 断面図

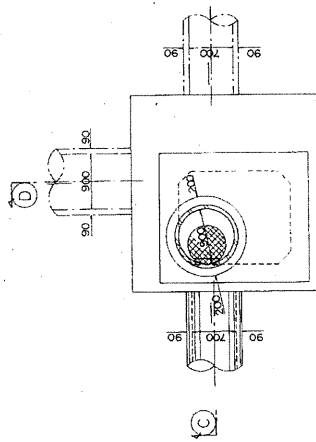


B-B 断面図

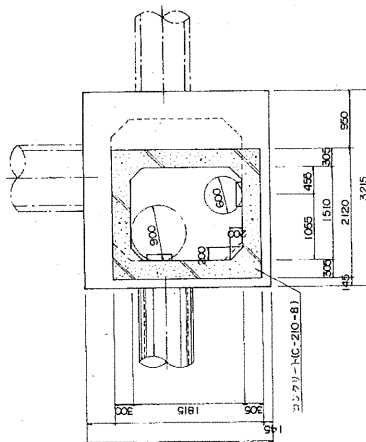


キタ-33 特殊人孔構造図 概尺=1:40

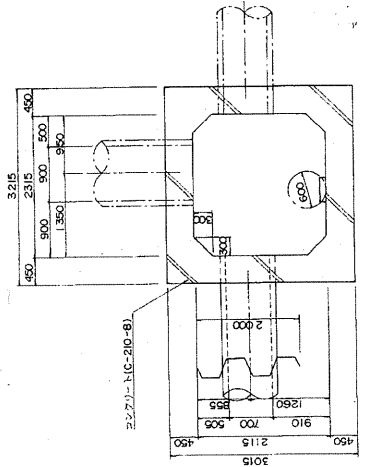
平面図



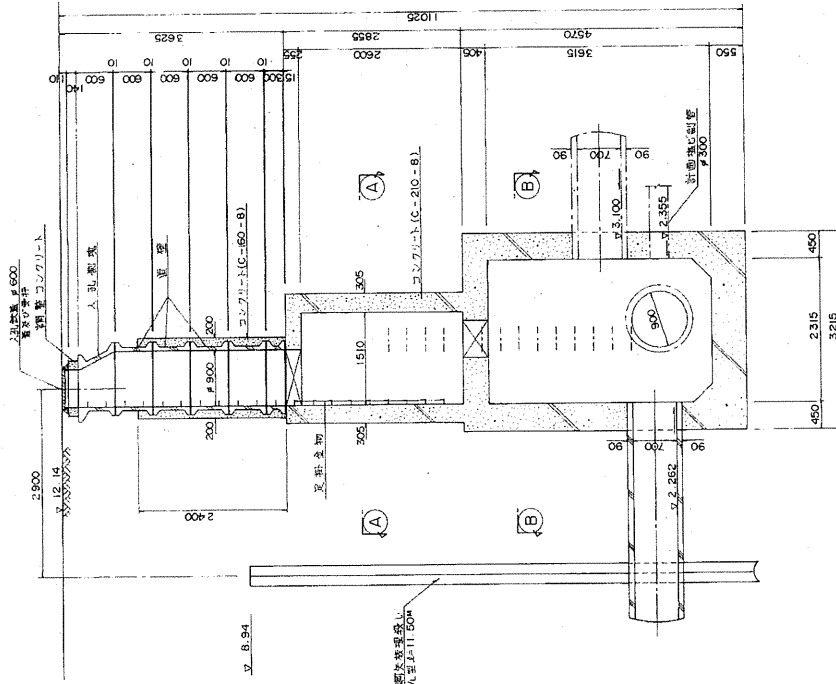
①-① 断面



②-② 断面



③-③ 断面



④-④ 断面

